

印西地区ごみ処理基本計画

【資料編】

令和5(2023)年3月

印西地区環境整備事業組合
印西市 白井市 栄町

目 次

第1章	ごみ排出量及び処理・処分量の予測.....	1
1.	将来人口の予測.....	1
2.	ごみ排出量の予測方法.....	4
3.	ごみ排出原単位の予測.....	6
4.	ごみ排出量の予測.....	30
5.	ごみ処理・処分量の予測.....	36
第2章	ごみ排出量及び処理・処分量の目標.....	38
1.	本計画の数値目標.....	38
2.	目標達成のための重点項目の設定.....	39
3.	重点項目における削減率の設定根拠.....	42
4.	施策実施によるごみ排出量の予測.....	50
5.	施策実施による処理・処分量の予測.....	53
第3章	一般廃棄物焼却処理量に対する温室効果ガス排出量.....	55
1.	一般廃棄物焼却処理量の温室効果ガス排出量の内訳.....	55
2.	焼却処理量による温室効果ガス排出量の算出方法.....	55
3.	施策実施後の温室効果ガス排出量の予測.....	57

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

1. 将来人口の予測

(1) 将来人口の予測方法

人口の予測方法は、構成市町が作成している「人口ビジョン」を用いて推計をしています。

なお、印西市は令和元年度、白井市は令和3年度、栄町は令和2年度に推計を実施しており、直近の令和3年度の実績人口と差異があることから、実績値による補正を実施しています。

(2) 構成市町全体の将来人口の予測

将来人口は、構成市町の「人口ビジョン」の推計値を合計して予測値としています。

構成市町全体の人口は、令和7年度まで増加傾向で推移していきませんが、その後は減少傾向で推移することが予測されています。

構成市町全体の将来人口予測値を表 1.1-1、図 1.1-1 に示しています。

表 1.1-1 将来人口の予測値

	年度	合計 (人)			
		印西市	白井市	栄町	
実績	H29	183,813	99,133	63,772	20,908
	H30	185,637	101,406	63,555	20,676
	R1	187,514	103,794	63,336	20,384
	R2	189,273	106,080	63,012	20,181
	R3	190,887	108,141	62,745	20,001
推計	R4 (2022)	192,506	109,977	62,687	19,842
	R5 (2023)	194,127	111,814	62,630	19,683
	R6 (2024)	194,012	111,916	62,572	19,524
	R7 (2025)	193,898	112,018	62,515	19,365
	R8 (2026)	193,649	112,120	62,323	19,206
	R9 (2027)	193,400	112,222	62,131	19,047
	R10 (2028)	193,153	112,324	61,940	18,889
	R11 (2029)	192,394	111,916	61,748	18,730
	R12 (2030)	191,635	111,508	61,556	18,571
	R13 (2031)	190,659	110,998	61,249	18,412
	R14 (2032)	189,681	110,487	60,942	18,252
	R15 (2033)	188,705	109,977	60,636	18,092
	R16 (2034)	187,728	109,467	60,329	17,932
	R17 (2035)	186,751	108,957	60,022	17,772
	R18 (2036)	185,513	108,263	59,638	17,612
	R19 (2037)	184,278	107,570	59,255	17,453

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

1. 将来人口の予測

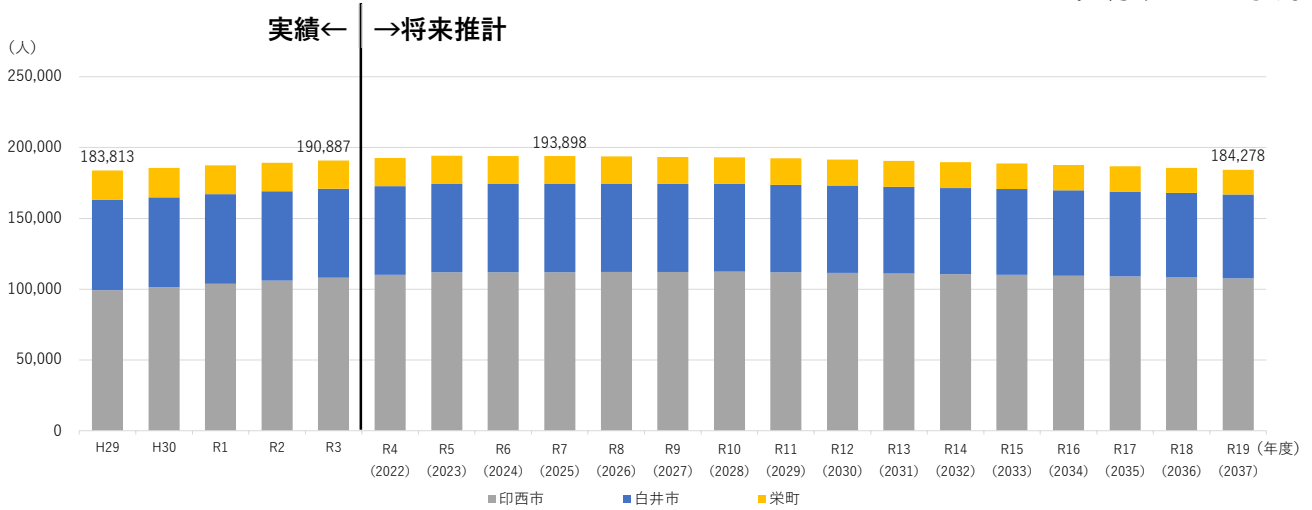


図 1.1-1 将来人口の予測値の推移

①印西市の将来人口の予測

印西市の将来人口は、「第2期印西市まち・ひと・しごと創生総合戦略【令和3年度～令和7年度】」で設定している将来人口を採用しています。将来人口は、第2期市総合戦略が円滑に遂行されることにより、合計特殊出生率が国の目指す水準まで上昇した場合の人口を推計して設定しています。

なお、人口ビジョンの公表数値は令和12年以降5年毎のため、斜字部は補完推計しています。

また、補正後の将来人口をみると、増加傾向で推移していきませんが、令和10年の112,324人をピークにその後は減少傾向で推移することが予測されています。

印西市の将来人口の予測値を表 1.1-2 に示しています。

表 1.1-2 将来人口予測値（印西市）

項目	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)
実績	99,133	101,406	103,794	106,080	108,141						
将来人口					106,000	107,800	109,600	109,700	109,800	109,900	110,000
将来人口（補正後）					108,141	109,977	111,814	111,916	112,018	112,120	112,222
項目	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)	R16 (2034)	R17 (2035)	R18 (2036)	R19 (2037)	
実績											
将来人口	110,100	109,700	109,300	<i>108,800</i>	<i>108,300</i>	<i>107,800</i>	<i>107,300</i>	106,800	<i>106,120</i>	<i>105,440</i>	
将来人口（補正後）	112,324	111,916	111,508	110,998	110,487	109,977	109,467	108,957	108,263	107,570	

※斜線数字は補完推計を実施

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

1. 将来人口の予測

②白井市の将来人口の予測

白井市の将来人口は、「白井市第2次まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2版）」で示されている将来展望人口を採用しています。将来展望人口は、合計特殊出生率の上昇や若い世代の転出抑制が図られると見込んで推計されています。

なお、人口ビジョンの公表数値は5年毎のため、斜字部は補完推計しています。

また、補正後の将来人口をみると、減少傾向で推移することが予測されています。

白井市の将来人口予測値を表 1.1-3 に示しています。

表 1.1-3 将来人口予測値（白井市）

項目	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)
実績	63,772	63,555	63,336	63,012	62,745						
将来人口	63,204	63,970	64,735	65,500	65,440	65,380	65,320	65,260	65,200	65,000	64,800
将来人口（補正後）					62,745	62,687	62,630	62,572	62,515	62,323	62,131
項目	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)	R16 (2034)	R17 (2035)	R18 (2036)	R19 (2037)	
実績											
将来人口	64,600	64,400	64,200	63,880	63,560	63,240	62,920	62,600	62,200	61,800	
将来人口（補正後）	61,940	61,748	61,556	61,249	60,942	60,636	60,329	60,022	59,638	59,255	

※斜線数字は補完推計を実施

③栄町の将来人口の予測

栄町の将来人口は、「千葉県印旛郡栄町人口ビジョン（令和2年3月）」で示されている将来展望人口（町独自推計（施策効果反映））を採用しています。将来展望人口（町独自推計（施策効果反映））は、出生率の上昇につながる施策や社会減を抑制する施策を踏まえた推計となっています。

なお、人口ビジョンの公表数値は5年毎のため、斜字部は補完推計しています。

また、補正後の将来人口をみると、減少傾向で推移していくことが予測されています。

栄町の将来人口予測値を表 1.1-4 に示しています。

表 1.1-4 将来人口予測値（栄町）

項目	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)
実績	20,908	20,676	20,384	20,181	20,001						
将来人口	20,889	20,720	20,550	20,381	20,220	20,059	19,899	19,738	19,577	19,417	19,256
将来人口（補正後）					20,001	19,842	19,683	19,524	19,365	19,206	19,047
項目	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)	R16 (2034)	R17 (2035)	R18 (2036)	R19 (2037)	
実績											
将来人口	19,096	18,935	18,775	18,613	18,452	18,290	18,129	17,967	17,803	17,639	
将来人口（補正後）	18,889	18,730	18,571	18,412	18,252	18,092	17,932	17,772	17,612	17,453	

※斜線数字は補完推計を実施

2. ごみ排出量の予測方法

本推計では、家庭系ごみ（収集・集団回収資源物除く）と収集資源物、集団回収資源物、事業系ごみに分け、構成市町毎の各原単位（1人1日当たりの排出量等）を過去10年間【平成24年度～令和3年度】の実績値から、「ごみ処理施設構造指針解説」（（社）全国都市清掃会議）に基づきトレンド式により推計しています。推計に用いる推計式は、表1.2-1に示す5式を用います。

また、家庭系ごみについては排出原単位法に基づき1人1日当たりのごみ排出量により将来のごみ排出量を予測しますが、事業系ごみ排出量は当該地域の産業構造に依存し、人口に比例するものではないため、過去の実績をもとに1日当たりのごみ排出量で予測を行います。

ごみ排出量の推計方法を、以下に示しています。

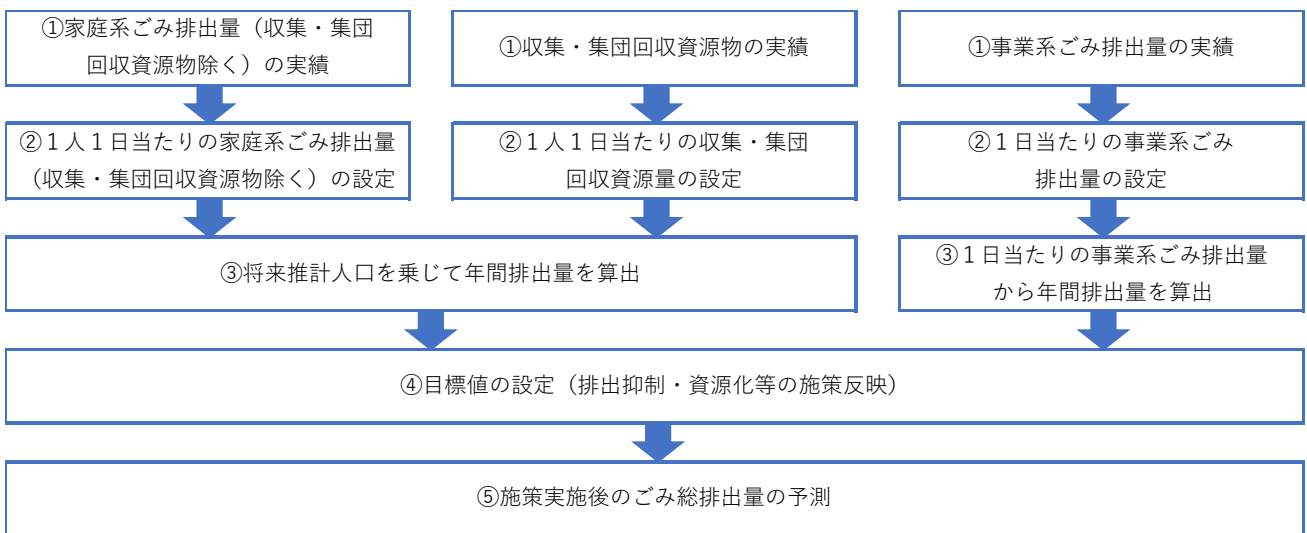


図 1.2-1 推計方法

- ① 家庭系ごみ排出量、事業系ごみ排出量の過去10年間の実績を整理する。
- ② ①の傾向を踏まえ、将来の1人1日当たりの家庭系ごみ排出量、1日当たりの事業系ごみ排出量等について、予測式を用いて設定する。
- ③ 設定した1人1日当たりの家庭系ごみ排出量に、将来人口を乗じて家庭系ごみの年間排出量を算出する。また、設定した1日当たりの事業系ごみ排出量から年間排出量を算出する。
- ④ 既存の施策と新たな施策を検討し、削減に関する目標値を設定する。国や県の目標を踏まえ、ごみの発生を抑える施策（リデュース）、ごみとしないで再使用・再生利用する施策（リユース・リサイクル）など、既存の施策と新たな施策を検討し、削減量を決める。
- ⑤ 削減に関する目標値の設定に合わせて、ごみ排出量等を算出するとともに、処理の内訳等を算出する。

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

2. ごみ排出量の予測方法

表 1.2-1 予測式

名称	予測式	特徴
直線式	$y = aX + b$	最も基本となる式であり、傾きが一定で直線的に推移する式。直線的に増減することから、長期の予測では不自然な傾向になることもあり、予測値の妥当性を判断する必要がある。
分数式	$y = a(1/x) + b$	増減傾向が小さい推計式である。長期の予測でも実績値との乖離が少なく、比較的採用しやすい式である。
対数式	$y = a \log x + b$	徐々に増減率が収束していくような推移となる予測式である。長期の予測でも実績値との乖離が少なく、比較的採用しやすい式である。
指数式	$y = ab^x$	実績値にばらつきが少ない場合に良く適合する式であり、多くの場合において実績値の増減率が徐々に大きくなることから、長期的な予測では推計値の妥当性について判断する必要がある。
べき乗式	$y = aX^b$	指数式と同様に、徐々に増減率が大きくなる式である。実績値が直線的な傾向より緩やかな傾向を示している場合は、比較的採用しやすい式である。

注) y: 予測値, X: 年度数, a: 係数, b: 係数

3. ごみ排出原単位の予測

(1) 家庭系ごみ（収集・集団回収資源物除く）排出量原単位の予測

①印西市

家庭系ごみ（収集・集団回収資源物除く）排出原単位は、どの予測式においてもほぼ横ばいを示しています。

相関係数が良好である予測式は分数式であるが、令和元年度から令和3年度の実績は、災害廃棄物や新型コロナウイルス感染症の影響を強く受けていることから、平成31年3月に策定した「ごみ処理基本計画」（以下、「前計画」とする）に示される推移状況もふまえ、前計画の傾向に近い予測値である「べき乗式」を採用しています。

表 1.3-1 家庭系ごみ（収集・集団回収資源物除く）排出原単位の予測値（印西市）

年度	実績	直線式	分数式	対数式	べき乗式	指数式	
H24	529	$Y = -0.0309X + 524.37171$ $Y = 7.36083 * (1 / X) + 522.04581$ $Y = -1.87703 * \ln(X) + 527.03691$ $Y = 527.04324 * (X^{-0.00365})$ $Y = 524.36553 * (0.99993^X)$					
H25	530						
H26	526						
H27	522						
H28	518						
H29	514						
H30	512						
R1	525						
R2	538						
R3	526						
（単位：g/人・日）							
年度	直線式		分数式	対数式	べき乗式	指数式	
R4 (2022)	524		523	523	522	524	
R5 (2023)	524	523	522	522	524		
R6 (2024)	524	523	522	522	524		
R7 (2025)	524	523	522	522	524		
R8 (2026)	524	523	522	522	524		
R9 (2027)	524	523	522	522	524		
R10 (2028)	524	522	522	522	524		
R11 (2029)	524	522	522	522	524		
R12 (2030)	524	522	522	521	524		
R13 (2031)	524	522	521	521	524		
R14 (2032)	524	522	521	521	524		
R15 (2033)	524	522	521	521	524		
R16 (2034)	524	522	521	521	523		
R17 (2035)	524	522	521	521	523		
R18 (2036)	524	522	521	521	523		
R19 (2037)	524	522	521	521	523		
相関係数(r)	0.0120	0.2615	0.1763	0.1795	0.0152		
r (順位)	5	1	3	2	4		
判定				採用			

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

3. ごみ排出原単位の予測

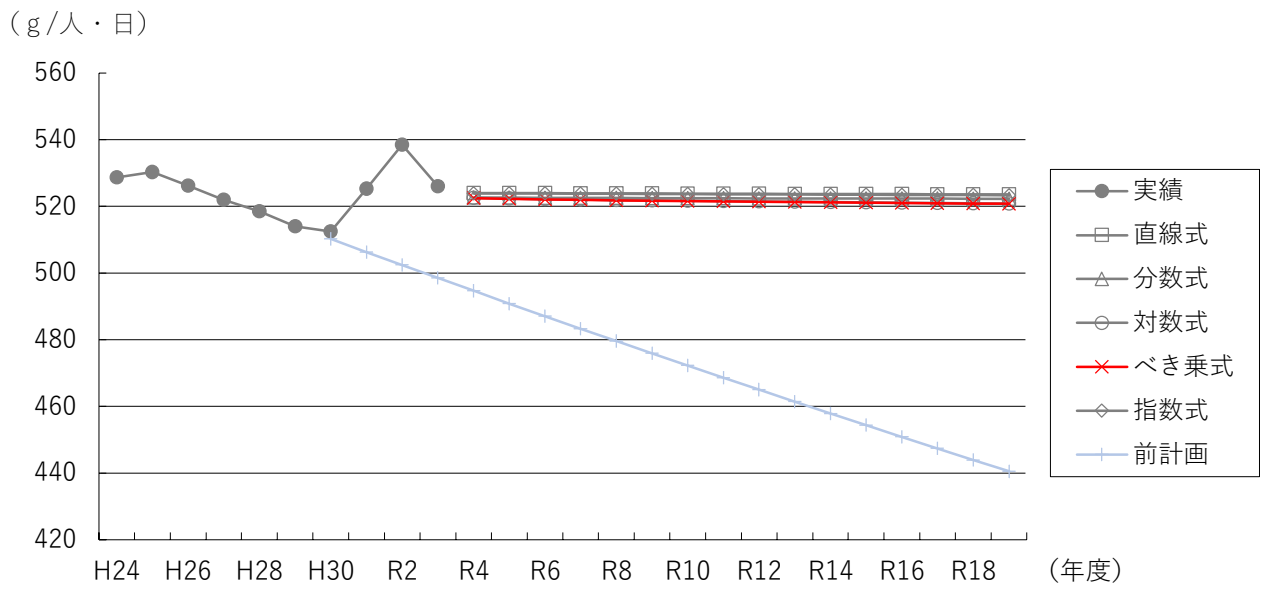


図 1.3-1 家庭系ごみ（収集・集団回収資源物除く）排出原単位の推移（印西市）

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

3. ごみ排出原単位の予測

②白井市

家庭系ごみ（収集・集団回収資源物除く）排出原単位は、直線式と指数式は増加傾向を示し、それ以外の予測式においてはほぼ横ばいを示しています。

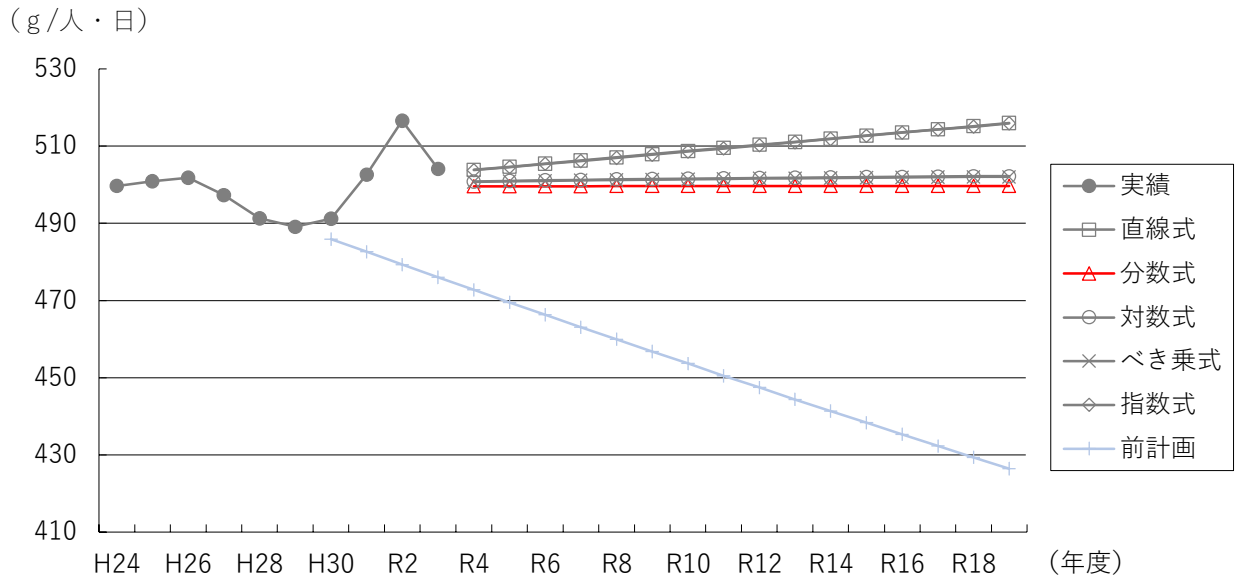
相関係数が良好である予測式は直線式であるが、令和元年度から令和3年度の実績は、災害廃棄物や新型コロナウイルス感染症の影響を強く受けていることから前計画に示される推移状況もふまえ、前計画の傾向に近い予測値である「分数式」を採用しています。

表 1.3-2 家庭系ごみ（収集・集団回収資源物除く）排出原単位の予測値（白井市）

年度	実績	直線式	分数式	対数式	べき乗式	指数式					
H24	500	$Y = 0.80554X + 494.98578$ $Y = -0.86021 * (1 / X) + 499.66819$ $Y = 1.59275 * \text{LN}(X) + 497.01049$ $Y = 497.04668 * (X^{(0.00307)})$ $Y = 495.02898 * (1.00158^X)$									
H25	501										
H26	502										
H27	497										
H28	491										
H29	489										
H30	491										
R1	503										
R2	517										
R3	504										
(単位：g/人・日)											
年度	直線式						分数式	対数式	べき乗式	指数式	
R4 (2022)	504						500	501	501	504	
R5 (2023)	505	500	501	501	505						
R6 (2024)	505	500	501	501	505						
R7 (2025)	506	500	501	501	506						
R8 (2026)	507	500	501	501	507						
R9 (2027)	508	500	501	501	508						
R10 (2028)	509	500	502	501	509						
R11 (2029)	509	500	502	501	509						
R12 (2030)	510	500	502	502	510						
R13 (2031)	511	500	502	502	511						
R14 (2032)	512	500	502	502	512						
R15 (2033)	513	500	502	502	513						
R16 (2034)	514	500	502	502	513						
R17 (2035)	514	500	502	502	514						
R18 (2036)	515	500	502	502	515						
R19 (2037)	516	500	502	502	516						
相関係数(r)	0.3047	0.0298	0.1458	0.1412	0.3005						
r (順位)	1	5	3	4	2						
判定		採用									

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

3. ごみ排出原単位の予測



第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

3. ごみ排出原単位の予測

③栄町

家庭系ごみ（収集・集団回収資源物除く）排出原単位は、分数式はほぼ横ばいを示し、それ以外の予測式においては減少傾向を示しています。

相関係数が良好である予測式は対数式であるが、令和元年度から令和3年度の実績は、災害廃棄物や新型コロナウイルス感染症の影響を強く受けていることから前計画に示される推移状況もふまえ、前計画の傾向に近い予測値である「直線式」を採用しています。

表 1.3-3 家庭系ごみ（収集・集団回収資源物除く）排出原単位の予測値（栄町）

年度	実績	直線式	分数式	対数式	べき乗式	指数式					
H24	547	$Y = -5.88061 X + 546.47072$ $Y = 62.50129 * (1 / X) + 495.82096$ $Y = -25.76097 * \ln(X) + 553.03782$ $Y = 553.64955 * (X^{-0.04955})$ $Y = 546.7783 * (0.98873^X)$									
H25	542										
H26	534										
H27	520										
H28	510										
H29	495										
H30	485										
R1	501										
R2	513										
R3	493										
							(単位：g/人・日)				
年度	直線式						分数式	対数式	べき乗式	指数式	
R4 (2022)	482						502	491	492	483	
R5 (2023)	476	501	489	490	477						
R6 (2024)	470	501	487	488	472						
R7 (2025)	464	500	485	486	467						
R8 (2026)	458	500	483	484	461						
R9 (2027)	452	500	482	483	456						
R10 (2028)	447	499	480	481	451						
R11 (2029)	441	499	479	480	446						
R12 (2030)	435	499	477	478	441						
R13 (2031)	429	499	476	477	436						
R14 (2032)	423	499	475	476	431						
R15 (2033)	417	499	473	475	426						
R16 (2034)	411	499	472	474	421						
R17 (2035)	405	498	471	473	417						
R18 (2036)	399	498	470	472	412						
R19 (2037)	394	498	469	471	407						
相関係数(r)	0.8318	0.8096	0.8822	0.8764	0.8282						
r (順位)	3	5	1	2	4						
判定	採用										

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

3. ごみ排出原単位の予測

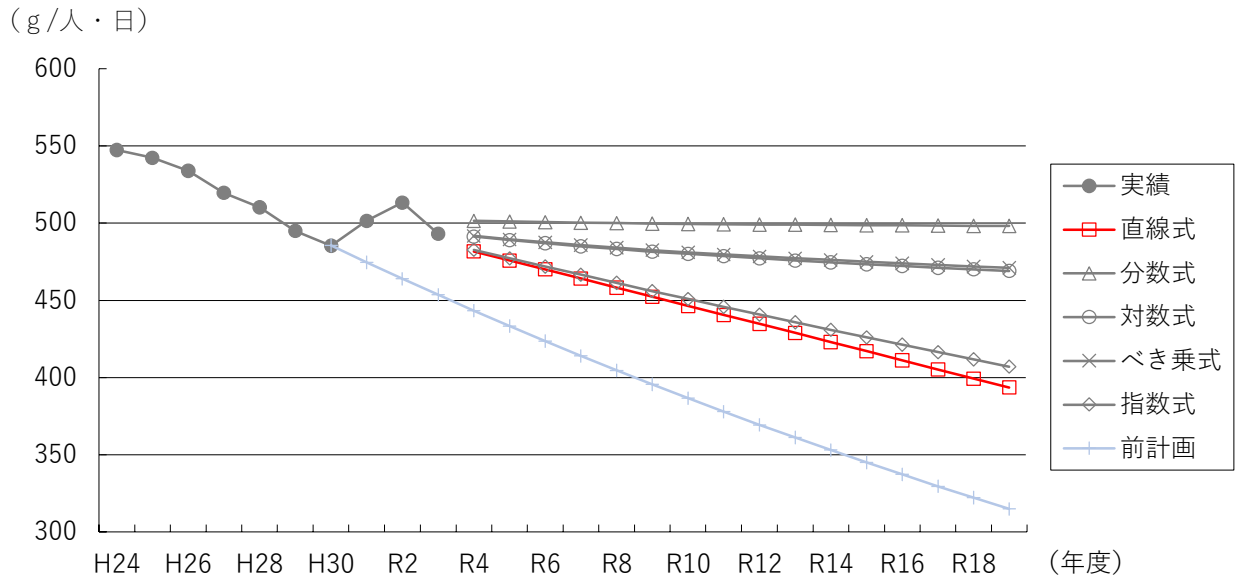


図 1.3-3 家庭系ごみ（収集・集団回収資源物除く）排出原単位の推移（栄町）

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

3. ごみ排出原単位の予測

(2) 収集資源物排出量原単位の予測

①印西市

収集資源物排出原単位は、分数式はほぼ横ばいを示し、それ以外の予測式においては減少傾向を示しています。

相関係数が良好である予測式は対数式であるが、令和元年度から令和3年度の実績は、災害廃棄物や新型コロナウイルス感染症の影響を強く受けていることから前計画に示される推移状況もふまえ、前計画の傾向に近い予測値である「直線式」を採用しています。

表 1.3-4 収集資源物排出原単位の予測値（印西市）

年度	実績	直線式	分数式	対数式	べき乗式	指数式
H24	126					
H25	126					
H26	122					
H27	119					
H28	116					
H29	112					
H30	108					
R1	110					
R2	122					
R3	119					
(単位：g/人・日)						
年度	直線式	分数式	対数式	べき乗式	指数式	
R4 (2022)	112	115	113	113	112	
R5 (2023)	111	115	112	113	111	
R6 (2024)	109	115	112	112	110	
R7 (2025)	108	115	112	112	109	
R8 (2026)	107	115	111	111	108	
R9 (2027)	106	115	111	111	107	
R10 (2028)	105	115	111	111	106	
R11 (2029)	104	115	110	110	105	
R12 (2030)	103	114	110	110	104	
R13 (2031)	102	114	110	110	103	
R14 (2032)	100	114	109	110	102	
R15 (2033)	99	114	109	109	101	
R16 (2034)	98	114	109	109	100	
R17 (2035)	97	114	109	109	99	
R18 (2036)	96	114	108	109	98	
R19 (2037)	95	114	108	109	97	
相関係数(r)	0.5570	0.6492	0.6656	0.6560	0.5495	
r (順位)	4	3	1	2	5	
判定	採用					

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

3. ごみ排出原単位の予測

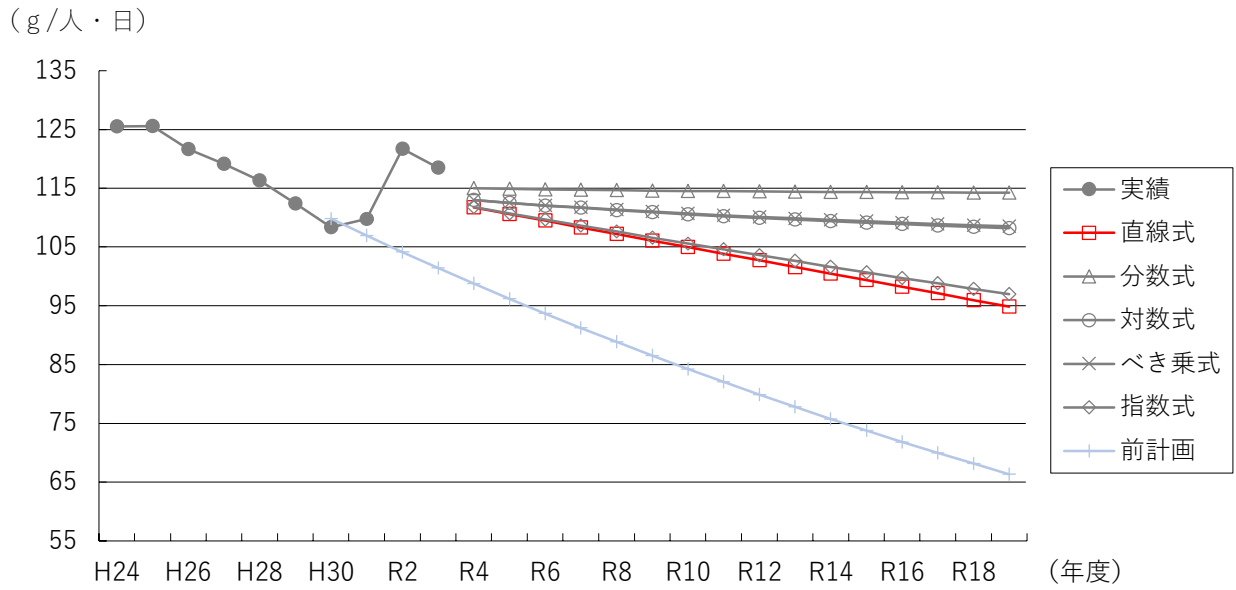


図 1.3-4 収集資源物排出原単位の推移 (印西市)

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

3. ごみ排出原単位の予測

②白井市

収集資源物排出原単位は、分数式はほぼ横ばいを示し、それ以外の予測式においては減少傾向を示しています。

相関係数が良好である予測式は分数式であるが、令和元年度から令和3年度の実績は、災害廃棄物や新型コロナウイルス感染症の影響を強く受けていることから前計画に示される推移状況もふまえ、前計画の傾向に近い予測値である「直線式」を採用しています。

表 1.3-5 収集資源物排出原単位の予測値（白井市）

年度	実績	直線式	分数式	対数式	べき乗式	指数式				
H24	124	$Y = -1.04744 X + 120.90841$ $Y = 15.85326 * (1 / X) + 110.50413$ $Y = -5.73407 * \text{LN}(X) + 123.80847$ $Y = 123.86447 * (X^{-0.04937})$ $Y = 120.81738 * (0.99101^X)$								
H25	123									
H26	119									
H27	115									
H28	112									
H29	108									
H30	106									
R1	107									
R2	120									
R3	118									
							(単位：g/人・日)			
年度	直線式						分数式	対数式	べき乗式	指数式
R4 (2022)	109						112	110	110	109
R5 (2023)	108	112	110	110	108					
R6 (2024)	107	112	109	109	107					
R7 (2025)	106	112	109	109	106					
R8 (2026)	105	112	108	108	106					
R9 (2027)	104	111	108	108	105					
R10 (2028)	103	111	108	108	104					
R11 (2029)	102	111	107	107	103					
R12 (2030)	101	111	107	107	102					
R13 (2031)	100	111	107	107	101					
R14 (2032)	99	111	106	107	100					
R15 (2033)	98	111	106	106	99					
R16 (2034)	97	111	106	106	98					
R17 (2035)	96	111	106	106	97					
R18 (2036)	95	111	105	106	96					
R19 (2037)	94	111	105	105	96					
相関係数(r)	0.4647	0.6441	0.6159	0.6067	0.4583					
r (順位)	4	1	2	3	5					
判定	採用									

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

3. ごみ排出原単位の予測

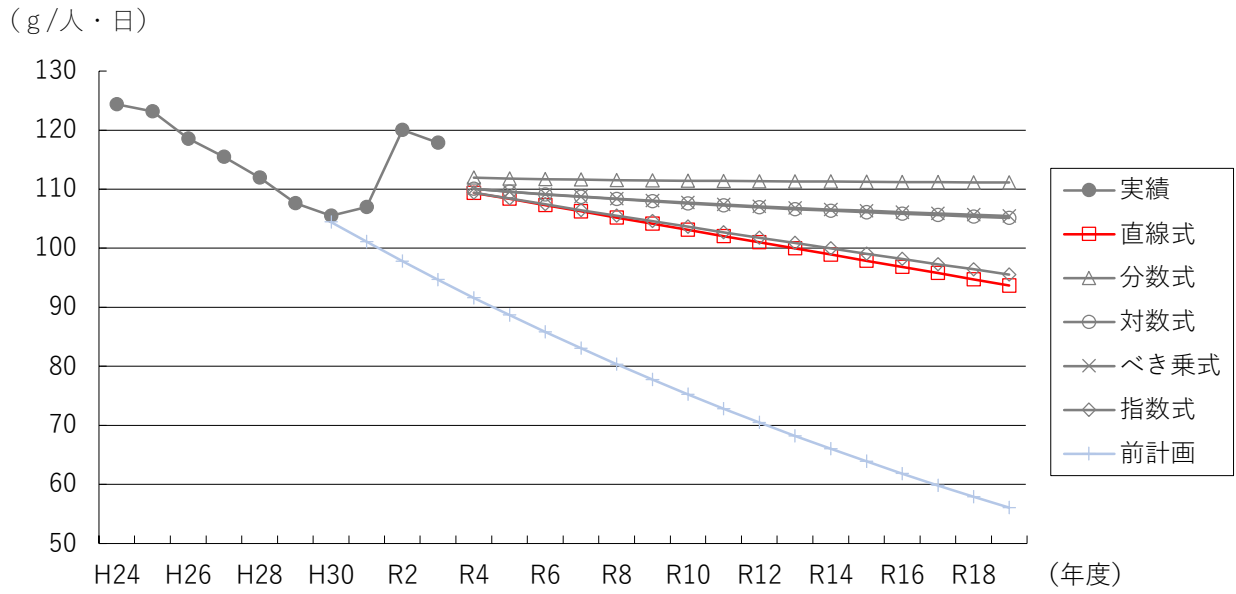


図 1.3-5 収集資源物排出原単位の推移 (白井市)

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

3. ごみ排出原単位の予測

③栄町

収集資源物排出原単位は、分数式はほぼ横ばいを示し、それ以外の予測式においては減少傾向を示しています。

相関係数が良好である予測式は対数式であるが、令和元年度から令和3年度の実績は、災害廃棄物や新型コロナウイルス感染症の影響を強く受けていることから前計画に示される推移状況もふまえ、前計画の傾向に近い予測値である「直線式」を採用しています。

表 1.3-6 収集資源物排出原単位の予測値（栄町）

年度	実績	直線式	分数式	対数式	べき乗式	指数式	
H24	56	$Y = -1.32634 X + 56.21947$ $Y = 13.0223 * (1 / X) + 45.11041$ $Y = -5.56881 * \ln(X) + 57.33595$ $Y = 57.69836 * (X^{-0.11152})$ $Y = 56.46674 * (0.97365^X)$					
H25	55						
H26	53						
H27	52						
H28	47						
H29	46						
H30	45						
R1	44						
R2	45						
R3	46						
			(単位：g/人・日)				
年度	直線式		分数式	対数式	べき乗式	指数式	
R4 (2022)	42		46	44	44	42	
R5 (2023)	40	46	43	44	41		
R6 (2024)	39	46	43	43	40		
R7 (2025)	38	46	43	43	39		
R8 (2026)	36	46	42	43	38		
R9 (2027)	35	46	42	42	37		
R10 (2028)	34	46	42	42	36		
R11 (2029)	32	46	41	42	35		
R12 (2030)	31	46	41	42	34		
R13 (2031)	30	46	41	41	33		
R14 (2032)	28	46	40	41	32		
R15 (2033)	27	46	40	41	31		
R16 (2034)	26	46	40	41	31		
R17 (2035)	24	46	40	40	30		
R18 (2036)	23	46	39	40	29		
R19 (2037)	22	46	39	40	28		
相関係数(r)	0.9223	0.8293	0.9376	0.9331	0.9228		
r (順位)	4	5	1	2	3		
判定	採用						

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

3. ごみ排出原単位の予測

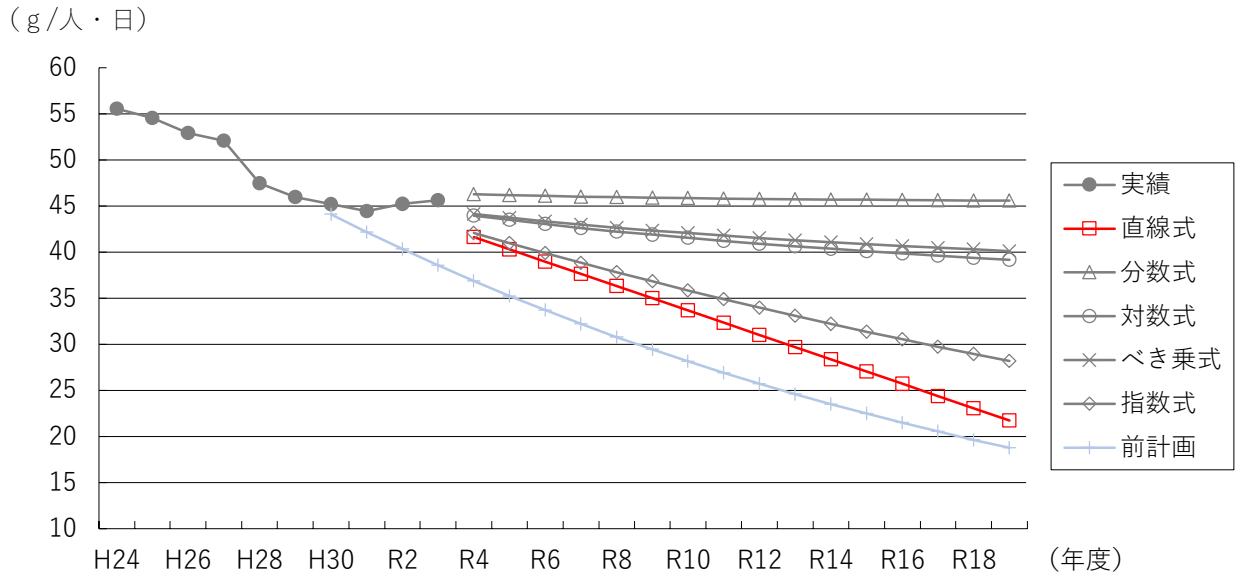


図 1.3-6 収集資源物排出原単位の推移 (栄町)

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

3. ごみ排出原単位の予測

(3) 集団回収資源物排出量原単位の予測

①印西市

集団回収資源物排出原単位は、分数式はほぼ横ばいを示し、それ以外の予測式においては減少傾向を示しています。

相関係数が良好である予測式は直線式であるが、令和元年度から令和3年度の実績は、災害廃棄物や新型コロナウイルス感染症の影響を強く受けていることから前計画に示される推移状況もふまえ、前計画の傾向に近い予測値である「指数式」を採用しています。

表 1.3-7 集団回収資源物排出原単位の予測値（印西市）

年度	実績	直線式	分数式	対数式	べき乗式	指数式
H24	59					
H25	60					
H26	61					
H27	56					
H28	52					
H29	49					
H30	48					
R1	44					
R2	35					
R3	37					
(単位：g/人・日)						
年度	直線式	分数式	対数式	べき乗式	指数式	
R4 (2022)	34	46	41	41	35	
R5 (2023)	31	46	40	40	33	
R6 (2024)	28	46	39	39	31	
R7 (2025)	25	45	38	38	29	
R8 (2026)	22	45	37	38	28	
R9 (2027)	19	45	37	37	26	
R10 (2028)	16	45	36	37	24	
R11 (2029)	13	45	35	36	23	
R12 (2030)	10	45	35	36	21	
R13 (2031)	7	45	34	36	20	
R14 (2032)	4	45	34	35	19	
R15 (2033)	1	45	33	35	18	
R16 (2034)	-2	45	33	34	17	
R17 (2035)	-5	45	32	34	16	
R18 (2036)	-7	45	32	34	15	
R19 (2037)	-10	45	31	34	14	
相関係数(r)	0.9612	0.6543	0.8502	0.8255	0.9471	
r (順位)	1	5	3	4	2	
判定					採用	

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

3. ごみ排出原単位の予測

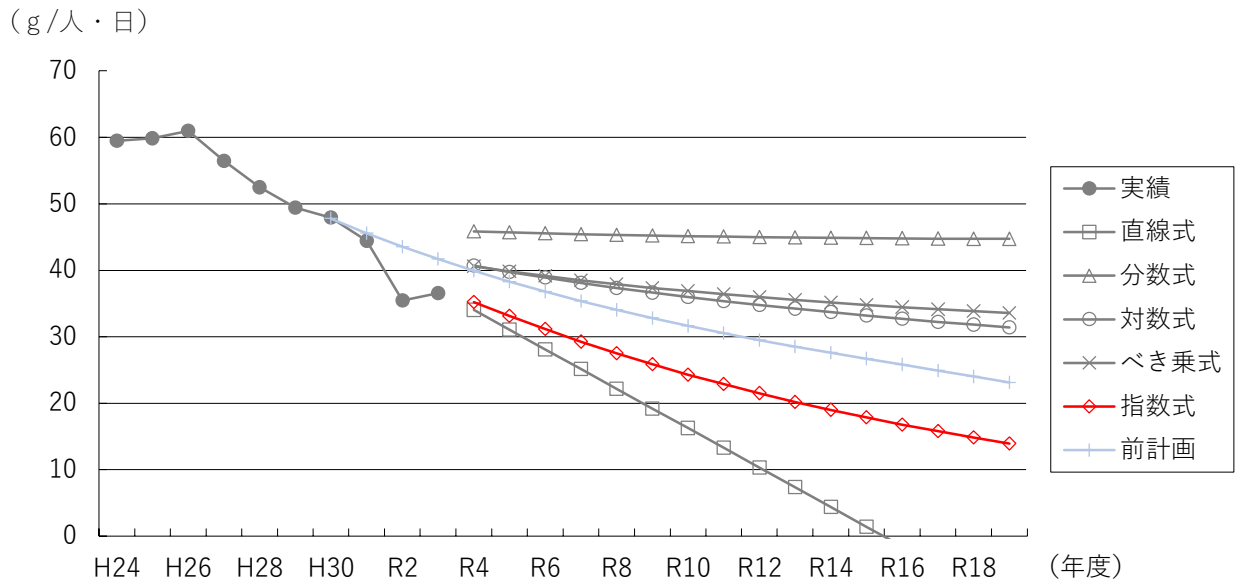


図 1.3-7 集団回収資源物排出原単位の推移 (印西市)

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

3. ごみ排出原単位の予測

②白井市

集団回収資源物排出原単位は、分数式はほぼ横ばいを示し、それ以外の予測式においては減少傾向を示しています。

相関係数が良好である予測式は直線式であるが、令和元年度から令和3年度の実績は、災害廃棄物や新型コロナウイルス感染症の影響を強く受けていることから前計画に示される推移状況もふまえ、前計画の傾向に近い予測値である「指数式」を採用しています。

表 1.3-8 集団回収資源物排出原単位の予測値（白井市）

年度	実績	直線式	分数式	対数式	べき乗式	指数式
H24	33	直線式 $Y = -2.00569 X + 36.36002$				
H25	32	分数式 $Y = 15.91233 * (1 / X) + 20.66807$				
H26	31	対数式 $Y = -7.49565 * \text{LN}(X) + 36.65048$				
H27	30	べき乗式 $Y = 39.29487 * (X^{-0.31206})$				
H28	26	指数式 $Y = 39.38594 * (0.91748^X)$				
H29	24					
H30	24					
R1	23					
R2	17					
R3	14					
(単位：g/人・日)						
年度	直線式	分数式	対数式	べき乗式	指数式	
R4 (2022)	14	22	19	19	15	
R5 (2023)	12	22	18	18	14	
R6 (2024)	10	22	17	18	13	
R7 (2025)	8	22	17	17	12	
R8 (2026)	6	22	16	17	11	
R9 (2027)	4	22	16	17	10	
R10 (2028)	2	22	15	16	9	
R11 (2029)	0	22	15	16	8	
R12 (2030)	-2	22	15	16	8	
R13 (2031)	-4	21	14	15	7	
R14 (2032)	-6	21	14	15	6	
R15 (2033)	-8	21	13	15	6	
R16 (2034)	-10	21	13	15	5	
R17 (2035)	-12	21	13	15	5	
R18 (2036)	-14	21	13	14	5	
R19 (2037)	-16	21	12	14	4	
相関係数(r)	0.9663	0.7021	0.8743	0.8216	0.9366	
r (順位)	1	5	3	4	2	
判定					採用	

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

3. ごみ排出原単位の予測

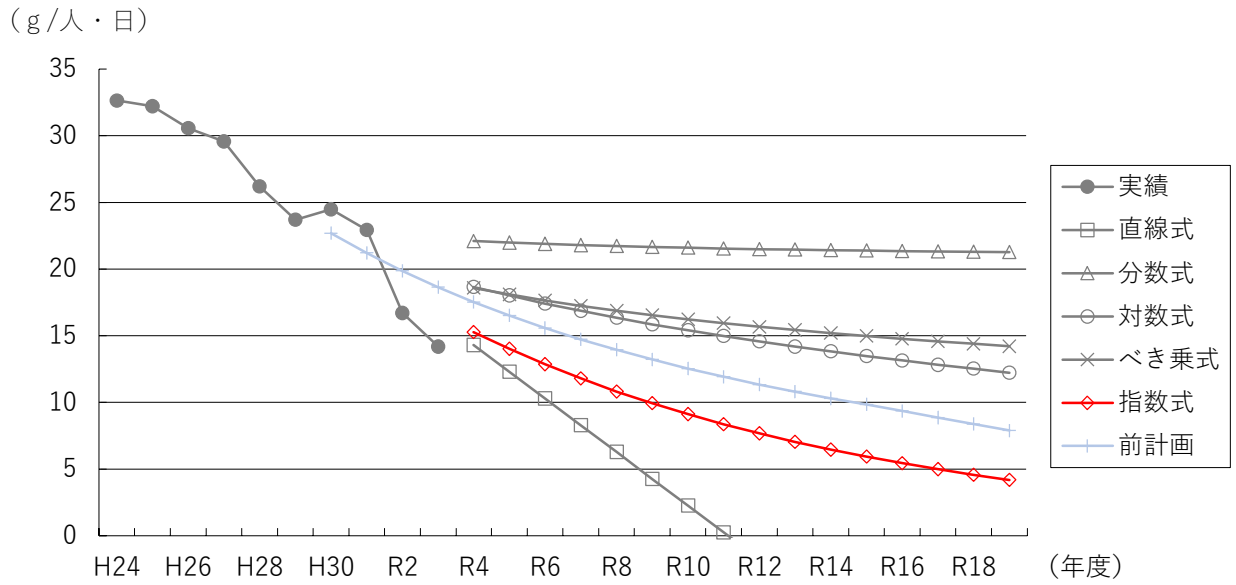


図 1.3-8 集団回収資源物排出原単位の推移 (白井市)

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

3. ごみ排出原単位の予測

③栄町

集団回収資源物排出原単位は、分数式はほぼ横ばいを示し、それ以外の予測式においては減少傾向を示しています。

相関係数が良好である予測式は指数式であるが、令和元年度から令和3年度の実績は、災害廃棄物や新型コロナウイルス感染症の影響を強く受けていることから前計画に示される推移状況もふまえ、前計画の傾向に近い予測値である「直線式」を採用しています。

表 1.3-9 集団回収資源物排出原単位の予測値（栄町）

年度	実績	直線式	分数式	対数式	べき乗式	指数式				
H24	109	$Y = -1.45497X + 112.67801$ $Y = 12.09594 * (1 / X) + 101.13282$ $Y = -5.72784 * \text{LN}(X) + 113.32725$ $Y = 113.49567 * (X^{-0.05428})$ $Y = 112.81942 * (0.98628^X)$								
H25	114									
H26	111									
H27	103									
H28	105									
H29	103									
H30	101									
R1	99									
R2	103									
R3	98									
							(単位：g/人・日)			
年度	直線式						分数式	対数式	べき乗式	指数式
R4 (2022)	97						102	100	100	97
R5 (2023)	95	102	99	99	96					
R6 (2024)	94	102	99	99	94					
R7 (2025)	92	102	98	98	93					
R8 (2026)	91	102	98	98	92					
R9 (2027)	89	102	97	98	90					
R10 (2028)	88	102	97	97	89					
R11 (2029)	86	102	97	97	88					
R12 (2030)	85	102	96	97	87					
R13 (2031)	84	102	96	96	86					
R14 (2032)	82	102	96	96	84					
R15 (2033)	81	102	96	96	83					
R16 (2034)	79	102	95	96	82					
R17 (2035)	78	102	95	96	81					
R18 (2036)	76	102	95	95	80					
R19 (2037)	75	102	95	95	79					
相関係数(r)	0.8522	0.6488	0.8122	0.8145	0.8565					
r (順位)	2	5	4	3	1					
判定	採用									

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

3. ごみ排出原単位の予測

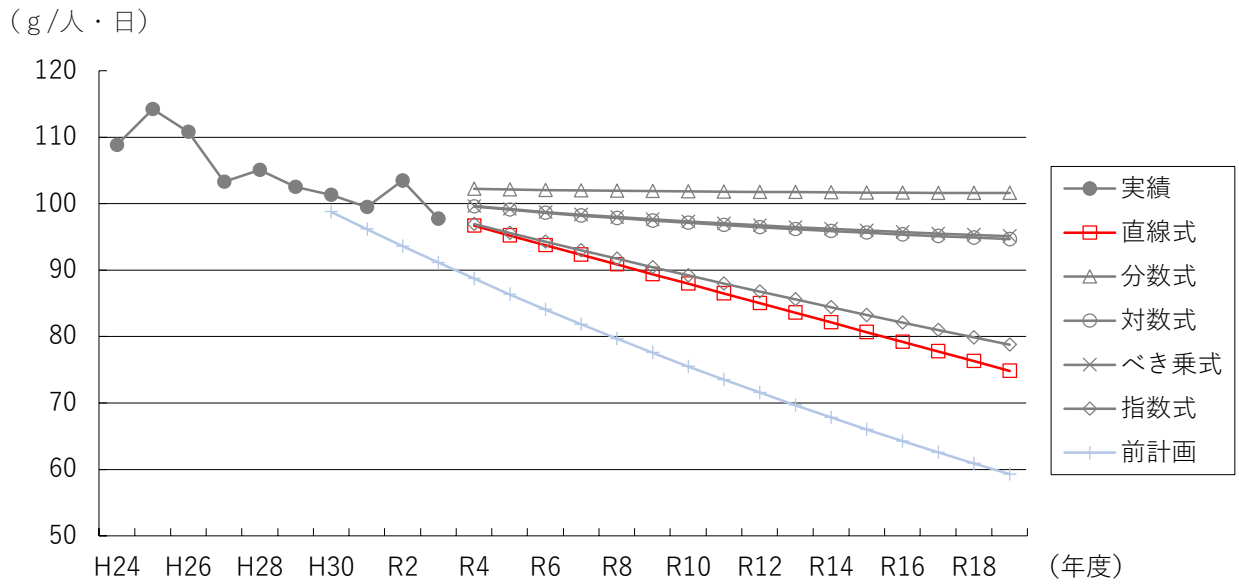


図 1.3-9 集団回収資源物排出原単位の推移 (栄町)

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

3. ごみ排出原単位の予測

(4) 事業系ごみ排出原単位の予測

①印西市

事業系ごみ排出原単位は、分数式や対数式、べき乗式はほぼ横ばいを示し、それ以外の予測式においては増加傾向を示しています。

相関係数が良好である予測式は指数式であるが、令和元年度から令和3年度の実績は、災害廃棄物や新型コロナウイルス感染症の影響を強く受けていることから前計画に示される推移状況もふまえ、前計画の傾向に近い予測値である「分数式」を採用しています。

表 1.3-10 事業系ごみ排出原単位の予測値（印西市）

年度	実績	直線式	分数式	対数式	べき乗式	指数式
H24	17					
H25	17					
H26	18					
H27	18					
H28	18					
H29	19					
H30	20					
R1	20					
R2	20					
R3	20					
(単位：t/日)						
年度	直線式	分数式	対数式	べき乗式	指数式	
R4 (2022)	21	19	20	20	21	
R5 (2023)	21	19	20	20	21	
R6 (2024)	22	20	20	20	22	
R7 (2025)	22	20	21	21	22	
R8 (2026)	22	20	21	21	23	
R9 (2027)	23	20	21	21	23	
R10 (2028)	23	20	21	21	24	
R11 (2029)	24	20	21	21	24	
R12 (2030)	24	20	21	21	25	
R13 (2031)	24	20	21	21	25	
R14 (2032)	25	20	21	21	26	
R15 (2033)	25	20	21	21	27	
R16 (2034)	26	20	21	22	27	
R17 (2035)	26	20	21	22	28	
R18 (2036)	26	20	21	22	28	
R19 (2037)	27	20	22	22	29	
相関係数(r)	0.9439	0.8116	0.9280	0.9368	0.9459	
r (順位)	2	5	4	3	1	
判定		採用				

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

3. ごみ排出原単位の予測

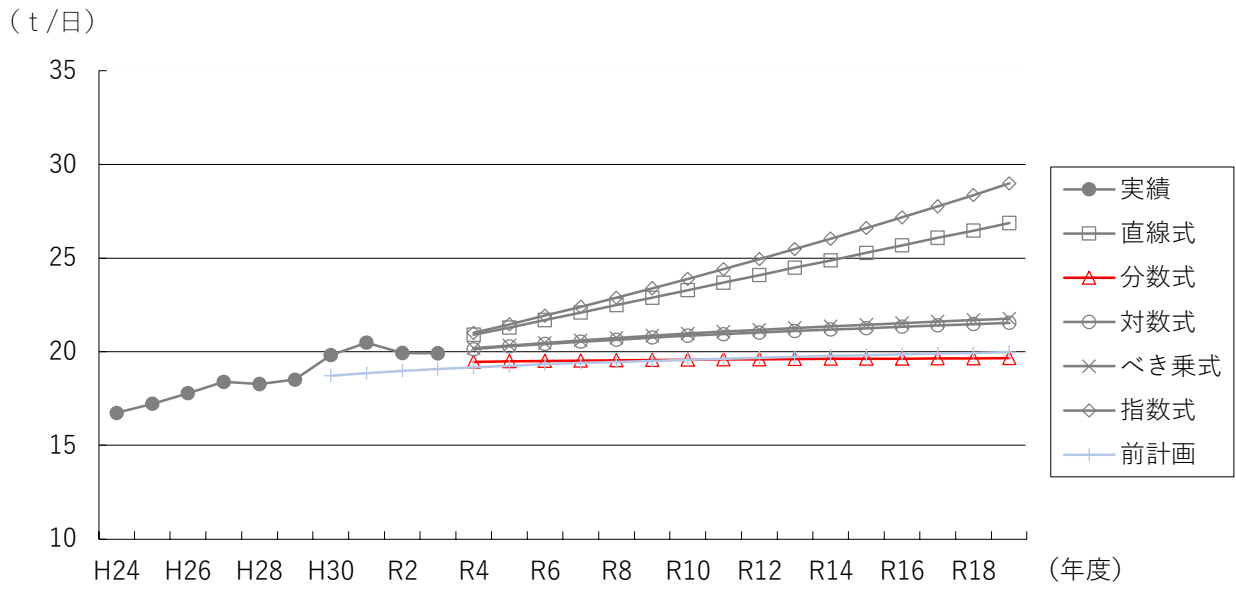


図 1.3-10 事業系ごみ排出原単位の推移 (印西市)

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

3. ごみ排出原単位の予測

②白井市

事業系ごみ排出原単位は、分数式や対数式、べき乗式はほぼ横ばいを示し、それ以外の予測式においては増加傾向を示しています。

相関係数が良好である予測式は直線式であるが、令和元年度から令和3年度の実績は、災害廃棄物や新型コロナウイルス感染症の影響を強く受けていることから前計画に示される推移状況もふまえ、前計画の傾向に近い予測値である「対数式」を採用しています。

表 1.3-11 事業系ごみ排出原単位の予測値（白井市）

年度	実績	直線式	分数式	対数式	べき乗式	指数式		
H24	11	直線式	$Y = 0.30399X + 11.19963$	分数式	$Y = -2.82577 * (1 / X) + 13.69925$	対数式	$Y = 1.20707 * \text{LN}(X) + 11.04838$	
H25	12				べき乗式	$Y = 11.11794 * (X^{0.09524})$	指数式	$Y = 11.27005 * (1.02397^X)$
H26	12							
H27	12							
H28	13							
H29	13							
H30	13							
R1	13							
R2	14							
R3	14							
(単位：t/日)								
年度	直線式	分数式	対数式	べき乗式	指数式			
R4 (2022)	15	13	14	14	15			
R5 (2023)	15	13	14	14	15			
R6 (2024)	15	13	14	14	15			
R7 (2025)	15	13	14	14	16			
R8 (2026)	16	14	14	14	16			
R9 (2027)	16	14	14	14	16			
R10 (2028)	16	14	14	15	17			
R11 (2029)	17	14	15	15	17			
R12 (2030)	17	14	15	15	18			
R13 (2031)	17	14	15	15	18			
R14 (2032)	18	14	15	15	19			
R15 (2033)	18	14	15	15	19			
R16 (2034)	18	14	15	15	19			
R17 (2035)	18	14	15	15	20			
R18 (2036)	19	14	15	15	20			
R19 (2037)	19	14	15	15	21			
相関係数(r)	0.9410	0.8010	0.9046	0.9139	0.9387			
r (順位)	1	5	4	3	2			
判定			採用					

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

3. ごみ排出原単位の予測

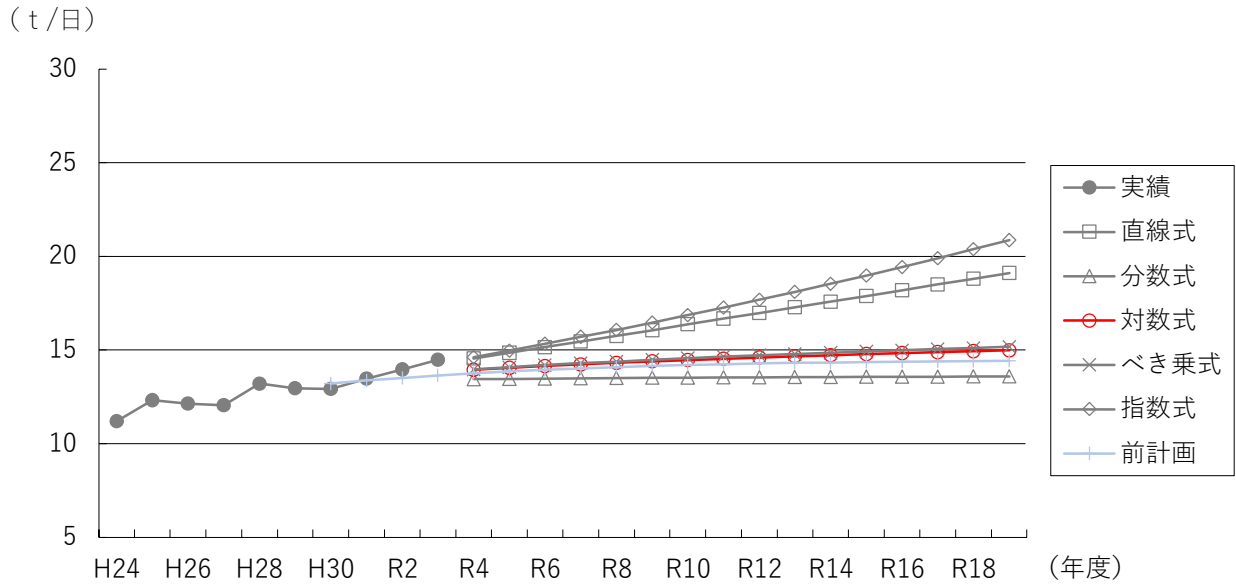


図 1.3-11 事業系ごみ排出原単位の推移（白井市）

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

3. ごみ排出原単位の予測

③栄町

事業系ごみ排出原単位は、どの予測式においてもほぼ横ばいかわずかに減少傾向を示しています。

相関係数が良好である予測式は対数式であるが、令和元年度から令和3年度の実績は、災害廃棄物や新型コロナウイルス感染症の影響を強く受けていることから前計画に示される推移状況もふまえ、前計画の傾向に近い予測値である「直線式」を採用しています。

表 1.3-12 事業系ごみ排出原単位の予測値（栄町）

年度	実績	直線式	分数式	対数式	べき乗式	指数式	
H24	2	$Y = -0.01509X + 2.58033$ $Y = 0.15794 * (1 / X) + 2.4511$ $Y = -0.07371 * \text{LN}(X) + 2.6087$ $Y = 2.60218 * (X^{-0.02819})$ $Y = 2.57259 * (0.99435^X)$					
H25	3						
H26	3						
H27	3						
H28	2						
H29	2						
H30	2						
R1	2						
R2	2						
R3	3						
(単位：t/日)							
年度	直線式		分数式	対数式	べき乗式	指数式	
R4 (2022)	2		2	2	2	2	2
R5 (2023)	2	2	2	2	2	2	
R6 (2024)	2	2	2	2	2	2	
R7 (2025)	2	2	2	2	2	2	
R8 (2026)	2	2	2	2	2	2	
R9 (2027)	2	2	2	2	2	2	
R10 (2028)	2	2	2	2	2	2	
R11 (2029)	2	2	2	2	2	2	
R12 (2030)	2	2	2	2	2	2	
R13 (2031)	2	2	2	2	2	2	
R14 (2032)	2	2	2	2	2	2	
R15 (2033)	2	2	2	2	2	2	
R16 (2034)	2	2	2	2	2	2	
R17 (2035)	2	2	2	2	2	2	
R18 (2036)	2	2	2	2	2	2	
R19 (2037)	2	2	2	2	2	2	
相関係数(r)	0.3147	0.3017	0.3723	0.3664	0.3040		
r (順位)	3	5	1	2	4		
判定	採用						

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

3. ごみ排出原単位の予測

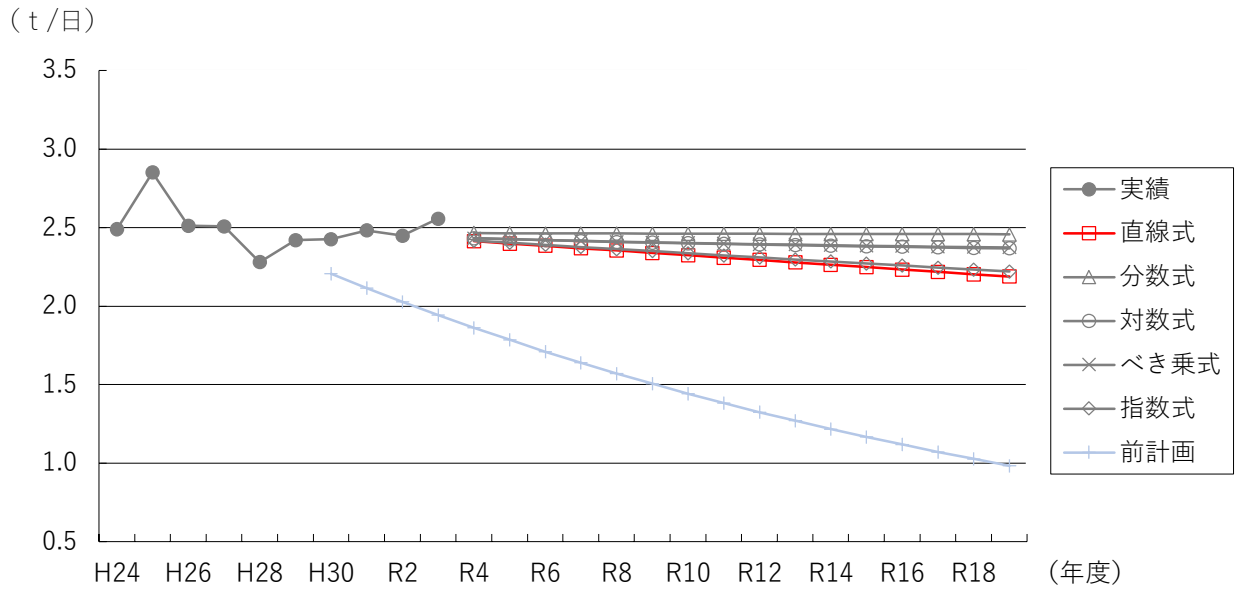


図 1.3-12 事業系ごみ排出原単位の推移 (栄町)

4. ごみ排出量の予測

「2. ごみ排出原単位の予測」で選定した予測式は表 1.4-1 に示すとおり、近年の傾向をふまえ選定し、ごみ排出量を算出しています。

ごみ排出量の予測値は「1. 将来人口の予測」で求めた人口と「2. ごみ排出原単位の予測」で求めた原単位を基に算出しています。

ごみ排出量の予測値を図 1.4-1～図 1.4-2 及び表 1.4-2～表 1.4-5 に示しています。

ごみの細項目の数値については、令和3年度のごみ種類別の比率より算出しています。

表 1.4-1 選定した予測式

排出原単位	予測式		
	印西市	白井市	栄町
家庭系ごみ（収集・集団回収資源物除く）	べき乗式	分数式	直線式
収集資源物	直線式	直線式	直線式
集団回収資源物	指数式	指数式	直線式
事業系ごみ	分数式	対数式	直線式

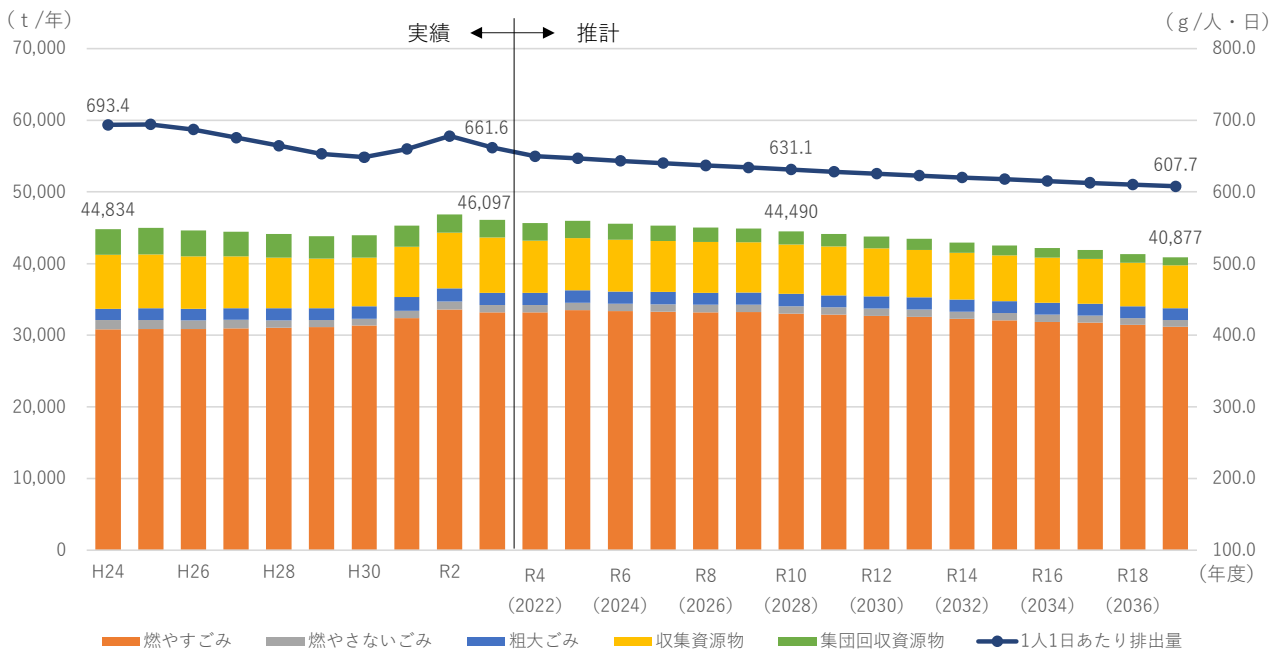


図 1.4-1 家庭系ごみ排出量予測値の推移（構成市町計）

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

4. ごみ排出量の予測

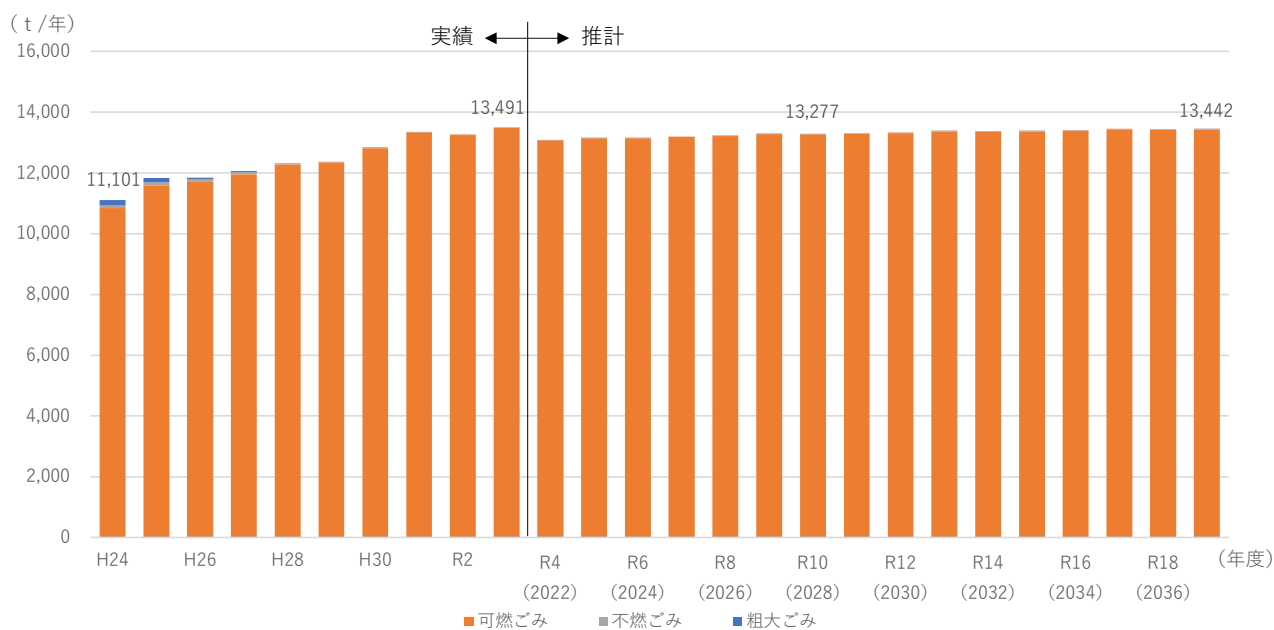


図 1.4-2 事業系ごみ排出量予測値の推移（構成市町計）

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

4. ごみ排出量の予測

表 1.4-2 ごみ排出量及び排出原単位の予測値（構成市町計）

項目	単位	←実績											予測→														
		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	R9年度 (2027)	R10年度 (2028)	R11年度 (2029)	R12年度 (2030)	R13年度 (2031)	R14年度 (2032)	R15年度 (2033)	R16年度 (2034)	R17年度 (2035)	R18年度 (2036)	R19年度 (2037)
人口（各年度年度末）外国人含む	人	177,153	177,477	177,966	179,830	181,926	183,813	185,637	187,514	189,273	190,887	192,506	194,127	194,012	193,898	193,649	193,400	193,153	192,394	191,635	190,659	189,681	188,705	187,728	186,751	185,513	184,278
家庭系ごみ	t/年	44,834	44,968	44,627	44,461	44,110	43,803	43,935	45,289	46,834	46,097	45,662	45,939	45,551	45,297	45,020	44,874	44,490	44,114	43,745	43,453	42,929	42,531	42,139	41,866	41,312	40,877
家庭系ごみ（収集・集団回収資源物除く）	t/年	33,676	33,775	33,682	33,768	33,736	33,758	34,026	35,346	36,509	35,906	35,892	36,255	36,089	36,023	35,934	35,945	35,760	35,576	35,394	35,269	34,951	34,732	34,512	34,388	34,028	33,762
燃やすごみ	t/年	30,818	30,854	30,867	30,980	31,026	31,118	31,327	32,383	33,567	33,191	33,170	33,497	33,341	33,278	33,192	33,198	33,025	32,854	32,684	32,566	32,271	32,066	31,862	31,746	31,411	31,165
燃やさないごみ	t/年	1,272	1,256	1,193	1,167	1,034	1,007	964	1,026	1,118	1,029	1,029	1,040	1,035	1,034	1,032	1,032	1,028	1,023	1,018	1,015	1,006	1,000	994	991	981	973
粗大ごみ	t/年	1,586	1,664	1,622	1,621	1,676	1,633	1,736	1,937	1,824	1,686	1,694	1,718	1,713	1,712	1,710	1,714	1,708	1,700	1,693	1,688	1,674	1,665	1,656	1,652	1,636	1,624
資源物合計	t/年	11,158	11,193	10,945	10,693	10,374	10,045	9,908	9,943	10,325	10,191	9,769	9,685	9,462	9,273	9,086	8,929	8,730	8,537	8,351	8,184	7,978	7,799	7,626	7,478	7,284	7,115
収集資源物	t/年	7,522	7,511	7,287	7,230	7,091	6,923	6,800	6,982	7,806	7,710	7,306	7,323	7,229	7,155	7,077	7,018	6,921	6,824	6,728	6,642	6,521	6,419	6,318	6,234	6,108	6,000
集団回収資源物	t/年	3,636	3,682	3,659	3,463	3,284	3,122	3,108	2,962	2,519	2,480	2,463	2,362	2,233	2,118	2,009	1,911	1,809	1,713	1,623	1,542	1,457	1,380	1,309	1,245	1,176	1,115
事業系ごみ	t/年	11,101	11,823	11,841	12,061	12,320	12,369	12,835	13,344	13,263	13,491	13,074	13,153	13,156	13,191	13,222	13,287	13,277	13,301	13,323	13,381	13,363	13,381	13,398	13,451	13,429	13,442
可燃ごみ	t/年	10,845	11,587	11,713	11,951	12,270	12,340	12,813	13,321	13,240	13,476	13,059	13,138	13,141	13,175	13,207	13,272	13,262	13,286	13,308	13,365	13,348	13,366	13,383	13,435	13,413	13,427
不燃ごみ	t/年	82	105	92	80	39	22	21	16	15	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
粗大ごみ	t/年	173	131	37	31	11	7	2	7	8	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
総ごみ排出量	t/年	55,935	56,792	56,468	56,522	56,430	56,172	56,770	58,633	60,097	59,588	58,736	59,093	58,707	58,488	58,242	58,161	57,767	57,415	57,069	56,833	56,292	55,912	55,537	55,317	54,740	54,320

項目	単位	←実績											予測→														
		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	R9年度 (2027)	R10年度 (2028)	R11年度 (2029)	R12年度 (2030)	R13年度 (2031)	R14年度 (2032)	R15年度 (2033)	R16年度 (2034)	R17年度 (2035)	R18年度 (2036)	R19年度 (2037)
家庭系ごみ	g/人・日	693.4	694.2	687.0	675.5	664.3	652.9	648.4	659.9	677.9	661.6	649.9	646.6	643.2	640.0	636.9	634.0	631.1	628.2	625.4	622.7	620.1	617.5	615.0	612.5	610.1	607.7
家庭系ごみ（収集・集団回収資源物除く）	g/人・日	520.8	521.4	518.5	513.1	508.0	503.2	502.2	515.0	528.5	515.3	510.8	510.3	509.6	509.0	508.4	507.8	507.2	506.6	506.0	505.4	504.8	504.3	503.7	503.1	502.5	502.0
燃やすごみ	g/人・日	476.6	476.3	475.2	470.7	467.2	463.8	462.3	471.8	485.9	476.4	472.1	471.4	470.8	470.2	469.6	469.0	468.4	467.8	467.3	466.7	466.1	465.6	465.0	464.5	463.9	463.3
燃やさないごみ	g/人・日	19.7	19.4	18.4	17.7	15.6	15.0	14.2	14.9	16.2	14.8	14.6	14.6	14.6	14.6	14.6	14.6	14.6	14.6	14.5	14.5	14.5	14.5	14.5	14.5	14.5	14.5
粗大ごみ	g/人・日	24.5	25.7	25.0	24.6	25.2	24.3	25.6	28.2	26.4	24.2	24.1	24.2	24.2	24.2	24.2	24.2	24.2	24.2	24.2	24.2	24.2	24.2	24.2	24.2	24.2	24.1
資源物合計	g/人・日	172.6	172.8	168.5	162.5	156.2	149.7	146.2	144.9	149.5	146.3	139.0	136.3	133.6	131.0	128.5	126.1	123.8	121.6	119.4	117.3	115.2	113.2	111.3	109.4	107.6	105.8
収集資源物	g/人・日	116.3	116.0	112.2	109.9	106.8	103.2	100.4	101.7	113.0	110.7	104.0	103.1	102.1	101.1	100.1	99.1	98.2	97.2	96.2	95.2	94.2	93.2	92.2	91.2	90.2	89.2
集団回収資源物	g/人・日	56.2	56.8	56.3	52.6	49.5	46.5	45.9	43.2	36.5	35.6	35.1	33.2	31.5	29.9	28.4	27.0	25.7	24.4	23.2	22.1	21.0	20.0	19.1	18.2	17.4	16.6
事業系ごみ	t/日	30.4	32.4	32.4	33.0	33.8	33.9	35.2	36.5	36.3	37.0	35.8	35.9	36.0	36.1	36.2	36.3	36.4	36.4	36.5	36.6	36.6	36.7	36.7	36.8	36.8	36.8
可燃ごみ	t/日	29.7	31.7	32.1	32.7	33.6	33.8	35.1	36.4	36.3	36.9	35.8	35.9	36.0	36.1	36.2	36.3	36.3	36.4	36.5	36.5	36.6	36.6	36.7	36.7	36.7	36.8
不燃ごみ	t/日	0.2	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
粗大ごみ	t/日	0.5	0.4	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
総ごみ原単位	g/人・日	865.1	876.7	869.3	858.8	849.8	837.2	837.8	854.3	869.9	855.2	835.9	831.7	829.0	826.4	824.0	821.7	819.4	817.6	815.9	814.5	813.1	811.8	810.5	809.3	808.4	807.6

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

4. ごみ排出量の予測

表 1.4-3 ごみ排出量及び排出原単位の予測値（印西市）

項目	単位	←実績											予測→														
		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	R9年度 (2027)	R10年度 (2028)	R11年度 (2029)	R12年度 (2030)	R13年度 (2031)	R14年度 (2032)	R15年度 (2033)	R16年度 (2034)	R17年度 (2035)	R18年度 (2036)	R19年度 (2037)
人口（各年度年度末）外国人含む	人	92,489	93,085	93,494	95,185	97,321	99,133	101,406	103,794	106,080	108,141	109,977	111,814	111,916	112,018	112,120	112,222	112,324	111,916	111,508	110,998	110,487	109,977	109,467	108,957	108,263	107,570
家庭系ごみ	t/年	24,095	24,316	24,190	24,304	24,415	24,452	24,756	25,812	26,933	26,883	26,870	27,255	27,072	26,969	26,870	26,850	26,686	26,479	26,277	26,127	25,838	25,624	25,414	25,277	24,963	24,721
家庭系ごみ（収集・集団回収資源物除く）	t/年	17,849	18,017	17,958	18,186	18,418	18,598	18,969	19,954	20,849	20,763	20,972	21,374	21,329	21,343	21,357	21,430	21,386	21,304	21,222	21,179	21,020	20,919	20,819	20,776	20,584	20,449
燃やすごみ	t/年	16,051	16,155	16,155	16,349	16,617	16,842	17,114	17,918	18,810	18,878	19,068	19,433	19,392	19,405	19,418	19,484	19,444	19,369	19,295	19,256	19,111	19,020	18,929	18,889	18,715	18,592
燃やさないごみ	t/年	653	636	620	634	566	568	559	609	637	591	597	609	607	608	608	610	609	607	604	603	598	596	593	592	586	582
粗大ごみ	t/年	1,145	1,226	1,183	1,203	1,236	1,187	1,297	1,427	1,401	1,294	1,307	1,332	1,329	1,330	1,331	1,336	1,333	1,328	1,323	1,320	1,310	1,304	1,298	1,295	1,283	1,274
資源物合計	t/年	6,245	6,299	6,232	6,118	5,997	5,855	5,787	5,858	6,084	6,120	5,898	5,881	5,743	5,626	5,514	5,420	5,300	5,176	5,055	4,948	4,818	4,705	4,595	4,501	4,379	4,272
収集資源物	t/年	4,238	4,265	4,150	4,151	4,132	4,067	4,012	4,170	4,712	4,678	4,484	4,526	4,472	4,430	4,388	4,358	4,304	4,242	4,181	4,127	4,052	3,988	3,925	3,872	3,793	3,724
集団回収資源物	t/年	2,008	2,034	2,082	1,967	1,864	1,787	1,775	1,688	1,372	1,442	1,414	1,355	1,271	1,196	1,126	1,062	997	934	875	821	766	717	671	629	586	548
事業系ごみ	t/年	6,106	6,285	6,492	6,733	6,668	6,756	7,235	7,501	7,274	7,271	7,104	7,134	7,123	7,131	7,137	7,162	7,148	7,152	7,156	7,179	7,163	7,166	7,169	7,191	7,174	7,176
燃やすごみ	t/年	5,920	6,140	6,442	6,692	6,641	6,739	7,218	7,487	7,257	7,258	7,092	7,121	7,111	7,118	7,125	7,150	7,135	7,140	7,144	7,167	7,151	7,154	7,156	7,178	7,161	7,163
燃やさないごみ	t/年	35	44	36	31	19	14	15	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
粗大ごみ	t/年	151	101	13	10	8	3	1	3	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
総ごみ排出量	t/年	30,201	30,601	30,682	31,038	31,083	31,208	31,990	33,313	34,207	34,154	33,974	34,389	34,195	34,099	34,007	34,012	33,834	33,632	33,434	33,306	33,001	32,790	32,583	32,468	32,136	31,896

項目	単位	←実績											予測→														
		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	R9年度 (2027)	R10年度 (2028)	R11年度 (2029)	R12年度 (2030)	R13年度 (2031)	R14年度 (2032)	R15年度 (2033)	R16年度 (2034)	R17年度 (2035)	R18年度 (2036)	R19年度 (2037)
家庭系ごみ	g/人・日	713.7	715.7	708.9	697.6	687.3	675.8	668.8	679.5	695.6	681.1	669.4	666.0	662.7	659.6	656.6	653.7	650.9	648.2	645.6	643.1	640.7	638.3	636.1	633.9	631.7	629.6
家庭系ごみ（収集・集団回収資源物除く）	g/人・日	528.7	530.3	526.2	522.0	518.5	514.0	512.5	525.3	538.5	526.0	522.5	522.3	522.1	522.0	521.9	521.7	521.6	521.5	521.4	521.3	521.2	521.1	521.1	521.0	520.9	520.8
燃やすごみ	g/人・日	475.5	475.5	473.4	469.3	467.8	465.5	462.4	471.7	485.8	478.3	475.0	474.9	474.7	474.6	474.5	474.4	474.3	474.2	474.1	474.0	473.9	473.8	473.7	473.7	473.6	473.5
燃やさないごみ	g/人・日	19.3	18.7	18.2	18.2	15.9	15.7	15.1	16.0	16.5	15.0	14.9	14.9	14.9	14.9	14.9	14.9	14.9	14.8	14.8	14.8	14.8	14.8	14.8	14.8	14.8	14.8
粗大ごみ	g/人・日	33.9	36.1	34.7	34.5	34.8	32.8	35.0	37.6	36.2	32.8	32.6	32.6	32.5	32.5	32.5	32.5	32.5	32.5	32.5	32.5	32.5	32.5	32.5	32.5	32.5	32.5
資源物合計	g/人・日	185.0	185.4	182.6	175.6	168.8	161.8	156.3	154.2	157.1	155.1	146.9	143.7	140.6	137.6	134.7	132.0	129.3	126.7	124.2	121.8	119.5	117.2	115.0	112.9	110.8	108.8
収集資源物	g/人・日	125.5	125.5	121.6	119.1	116.3	112.4	108.4	109.8	121.7	118.5	111.7	110.6	109.5	108.3	107.2	106.1	105.0	103.8	102.7	101.6	100.5	99.3	98.2	97.1	96.0	94.9
集団回収資源物	g/人・日	59.5	59.9	61.0	56.5	52.5	49.4	48.0	44.4	35.4	36.5	35.2	33.1	31.1	29.3	27.5	25.9	24.3	22.9	21.5	20.2	19.0	17.9	16.8	15.8	14.8	13.9
事業系ごみ	t/日	16.7	17.2	17.8	18.4	18.3	18.5	19.8	20.5	19.9	19.9	19.5	19.5	19.5	19.5	19.6	19.6	19.6	19.6	19.6	19.6	19.6	19.6	19.6	19.6	19.7	19.7
燃やすごみ	t/日	16.2	16.8	17.7	18.3	18.2	18.5	19.8	20.5	19.9	19.9	19.4	19.5	19.5	19.5	19.5	19.5	19.5	19.6	19.6	19.6	19.6	19.6	19.6	19.6	19.6	19.6
燃やさないごみ	t/日	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
粗大ごみ	t/日	0.4	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
総ごみ原単位	g/人・日	894.6	900.7	899.1	890.9	875.0	862.5	864.3	876.9	883.5	865.3	846.4	840.3	837.1	834.0	831.0	828.1	825.3	823.3	821.5	819.8	818.3	816.9	815.5	814.2	813.2	812.4

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

4. ごみ排出量の予測

表 1.4-4 ごみ排出量及び排出原単位の予測値（白井市）

項目	単位	←実績											予測→														
		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	R9年度 (2027)	R10年度 (2028)	R11年度 (2029)	R12年度 (2030)	R13年度 (2031)	R14年度 (2032)	R15年度 (2033)	R16年度 (2034)	R17年度 (2035)	R18年度 (2036)	R19年度 (2037)
人口	人	62,386	62,493	62,816	63,175	63,404	63,772	63,555	63,336	63,012	62,745	62,687	62,630	62,572	62,515	62,323	62,131	61,940	61,748	61,556	61,249	60,942	60,636	60,329	60,022	59,638	59,255
家庭系ごみ	t/年	14,953	14,970	14,923	14,852	14,566	14,440	14,410	14,662	15,025	14,567	14,283	14,257	14,154	14,093	14,004	13,955	13,832	13,749	13,667	13,599	13,457	13,355	13,253	13,189	13,037	12,923
家庭系ごみ（収集・集団回収資源物除く）	t/年	11,377	11,425	11,504	11,498	11,369	11,384	11,395	11,650	11,880	11,543	11,431	11,452	11,410	11,400	11,365	11,361	11,295	11,260	11,225	11,200	11,114	11,058	11,002	10,976	10,876	10,806
燃やすごみ	t/年	10,694	10,726	10,796	10,823	10,725	10,713	10,709	10,932	11,150	10,864	10,759	10,779	10,739	10,730	10,697	10,693	10,631	10,598	10,565	10,542	10,460	10,408	10,355	10,330	10,236	10,171
燃やさないごみ	t/年	377	379	376	362	316	324	330	341	400	360	356	357	355	355	354	354	352	351	350	349	346	344	343	342	339	337
粗大ごみ	t/年	305	319	331	314	328	347	355	377	329	319	316	317	316	315	314	314	312	311	310	310	307	306	304	304	301	299
資源物合計	t/年	3,576	3,545	3,419	3,354	3,197	3,056	3,016	3,012	3,145	3,024	2,852	2,805	2,744	2,693	2,639	2,594	2,537	2,488	2,442	2,399	2,344	2,297	2,252	2,213	2,161	2,117
収集資源物	t/年	2,832	2,810	2,718	2,670	2,591	2,505	2,448	2,480	2,761	2,699	2,503	2,483	2,450	2,424	2,393	2,368	2,331	2,300	2,269	2,241	2,200	2,166	2,132	2,104	2,062	2,026
集団回収資源物	t/年	744	735	701	684	606	552	568	532	384	325	349	321	294	269	246	226	206	188	172	158	144	131	120	110	100	91
事業系ごみ	t/年	4,086	4,498	4,432	4,410	4,819	4,730	4,715	4,935	5,095	5,287	5,089	5,142	5,163	5,195	5,226	5,269	5,281	5,306	5,330	5,367	5,374	5,395	5,414	5,448	5,451	5,468
燃やすごみ	t/年	4,023	4,416	4,360	4,348	4,800	4,723	4,711	4,927	5,091	5,285	5,086	5,139	5,160	5,192	5,223	5,266	5,278	5,303	5,327	5,364	5,371	5,392	5,411	5,445	5,448	5,465
燃やさないごみ	t/年	42	53	49	43	16	4	3	4	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
粗大ごみ	t/年	20	29	23	19	2	3	1	4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
総ごみ排出量	t/年	19,038	19,467	19,355	19,262	19,385	19,170	19,125	19,596	20,120	19,854	19,372	19,398	19,317	19,289	19,230	19,224	19,113	19,055	18,997	18,966	18,831	18,749	18,668	18,637	18,488	18,391

項目	単位	←実績											予測→														
		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	R9年度 (2027)	R10年度 (2028)	R11年度 (2029)	R12年度 (2030)	R13年度 (2031)	R14年度 (2032)	R15年度 (2033)	R16年度 (2034)	R17年度 (2035)	R18年度 (2036)	R19年度 (2037)
家庭系ごみ	g/人・日	656.7	656.3	650.9	642.3	629.4	620.4	621.2	632.5	653.3	636.1	624.2	621.9	619.8	617.6	615.6	613.7	611.8	610.0	608.3	606.6	605.0	603.4	601.9	600.4	598.9	597.5
家庭系ごみ（収集・集団回収資源物除く）	g/人・日	499.6	500.9	501.7	497.3	491.3	489.1	491.2	502.6	516.5	504.0	499.6	499.6	499.6	499.6	499.6	499.6	499.6	499.6	499.6	499.6	499.6	499.6	499.6	499.6	499.6	499.6
燃やすごみ	g/人・日	469.7	470.2	470.9	468.1	463.4	460.3	461.6	471.6	484.8	474.4	470.2	470.2	470.2	470.2	470.2	470.2	470.2	470.2	470.2	470.2	470.2	470.2	470.2	470.3	470.3	470.3
燃やさないごみ	g/人・日	16.6	16.6	16.4	15.7	13.6	13.9	14.2	14.7	17.4	15.7	15.6	15.6	15.6	15.6	15.6	15.6	15.6	15.6	15.6	15.6	15.6	15.6	15.6	15.6	15.6	15.6
粗大ごみ	g/人・日	13.4	14.0	14.4	13.6	14.2	14.9	15.3	16.3	14.3	13.9	13.8	13.8	13.8	13.8	13.8	13.8	13.8	13.8	13.8	13.8	13.8	13.8	13.8	13.8	13.8	13.8
資源物合計	g/人・日	157.0	155.4	149.1	145.1	138.2	131.3	130.0	129.9	136.7	132.0	124.7	122.4	120.1	118.0	116.0	114.1	112.2	110.4	108.7	107.0	105.4	103.8	102.3	100.8	99.3	97.9
収集資源物	g/人・日	124.4	123.2	118.5	115.5	111.9	107.6	105.5	107.0	120.0	117.8	109.4	108.3	107.3	106.2	105.2	104.1	103.1	102.1	101.0	100.0	98.9	97.9	96.8	95.8	94.7	93.7
集団回収資源物	g/人・日	32.7	32.2	30.6	29.6	26.2	23.7	24.5	22.9	16.7	14.2	15.3	14.0	12.9	11.8	10.8	9.9	9.1	8.4	7.7	7.0	6.5	5.9	5.4	5.0	4.6	4.2
事業系ごみ	t/日	11.2	12.3	12.1	12.0	13.2	13.0	12.9	13.5	14.0	14.5	13.9	14.0	14.1	14.2	14.3	14.4	14.5	14.5	14.6	14.7	14.7	14.8	14.8	14.9	14.9	15.0
燃やすごみ	t/日	11.0	12.1	11.9	11.9	13.2	12.9	12.9	13.5	13.9	14.5	13.9	14.0	14.1	14.2	14.3	14.4	14.5	14.5	14.6	14.7	14.7	14.8	14.8	14.9	14.9	15.0
燃やさないごみ	t/日	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
粗大ごみ	t/日	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
総ごみ原単位	g/人・日	836.1	853.5	844.2	833.1	837.7	823.6	824.5	845.4	874.8	866.9	846.7	846.2	845.8	845.3	845.4	845.4	845.4	845.5	845.5	846.0	846.6	847.2	847.8	848.4	849.3	850.3

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

4. ごみ排出量の予測

表 1.4-5 ごみ排出量及び排出原単位の予測値（栄町）

項目	単位	←実績→											予測→														
		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	R9年度 (2027)	R10年度 (2028)	R11年度 (2029)	R12年度 (2030)	R13年度 (2031)	R14年度 (2032)	R15年度 (2033)	R16年度 (2034)	R17年度 (2035)	R18年度 (2036)	R19年度 (2037)
人口	人	22,278	21,899	21,656	21,470	21,201	20,908	20,676	20,384	20,181	20,001	19,842	19,683	19,524	19,365	19,206	19,047	18,889	18,730	18,571	18,412	18,252	18,092	17,932	17,772	17,612	17,453
家庭系ごみ	t/年	5,787	5,683	5,514	5,305	5,129	4,910	4,768	4,815	4,876	4,646	4,508	4,428	4,324	4,235	4,146	4,069	3,971	3,885	3,801	3,727	3,634	3,552	3,471	3,400	3,312	3,234
家庭系ごみ（収集・集団回収資源物除く）	t/年	4,450	4,334	4,220	4,084	3,949	3,777	3,663	3,741	3,781	3,600	3,489	3,428	3,350	3,281	3,213	3,154	3,078	3,012	2,947	2,890	2,818	2,754	2,691	2,637	2,568	2,507
燃やすごみ	t/年	4,073	3,973	3,915	3,809	3,684	3,563	3,505	3,533	3,607	3,449	3,343	3,285	3,209	3,143	3,078	3,021	2,949	2,886	2,823	2,769	2,700	2,639	2,579	2,526	2,460	2,402
燃やさないごみ	t/年	242	241	197	171	152	116	75	76	81	78	76	74	73	71	70	68	67	65	64	63	61	60	58	57	56	54
粗大ごみ	t/年	135	120	108	104	112	98	83	133	93	73	71	69	68	66	65	64	62	61	60	58	57	56	54	53	52	51
資源物合計	t/年	1,337	1,349	1,294	1,221	1,181	1,134	1,106	1,074	1,096	1,047	1,019	999	975	954	933	915	893	873	854	837	816	798	779	764	744	726
収集資源物	t/年	452	436	418	410	367	351	341	332	333	333	319	313	307	301	296	292	287	282	278	274	269	265	261	258	253	250
集団回収資源物	t/年	885	913	876	812	813	783	765	742	762	713	700	686	668	652	637	623	606	591	576	563	547	533	518	506	491	477
事業系ごみ	t/年	909	1,041	917	918	833	883	885	909	893	933	881	878	870	865	859	856	848	843	837	834	826	821	815	812	804	799
燃やすごみ	t/年	902	1,032	910	910	828	878	884	906	892	933	881	878	870	865	859	856	848	843	837	834	826	821	815	812	804	799
燃やさないごみ	t/年	5	8	6	6	4	4	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
粗大ごみ	t/年	2	1	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総ごみ排出量	t/年	6,696	6,723	6,431	6,223	5,962	5,793	5,654	5,724	5,770	5,579	5,389	5,306	5,195	5,099	5,005	4,925	4,819	4,728	4,638	4,561	4,460	4,373	4,286	4,212	4,116	4,032

項目	単位	←実績→											予測→														
		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	R9年度 (2027)	R10年度 (2028)	R11年度 (2029)	R12年度 (2030)	R13年度 (2031)	R14年度 (2032)	R15年度 (2033)	R16年度 (2034)	R17年度 (2035)	R18年度 (2036)	R19年度 (2037)
家庭系ごみ	g/人・日	711.7	710.9	697.6	675.1	662.8	643.4	631.9	645.4	662.0	636.5	622.4	614.6	606.8	599.1	591.4	583.7	576.0	568.3	560.7	553.1	545.5	537.9	530.3	522.7	515.2	507.6
家庭系ごみ（収集・集団回収資源物除く）	g/人・日	547.3	542.2	533.9	519.7	510.3	494.9	485.3	501.5	513.3	493.1	481.8	475.9	470.0	464.1	458.3	452.4	446.5	440.6	434.7	428.9	423.0	417.1	411.2	405.3	399.5	393.6
燃やすごみ	g/人・日	500.9	497.0	495.3	484.7	476.1	466.8	464.4	473.5	489.7	472.4	461.6	455.9	450.3	444.7	439.0	433.4	427.8	422.1	416.5	410.9	405.2	399.6	394.0	388.3	382.7	377.1
燃やさないごみ	g/人・日	29.7	30.2	24.9	21.8	19.7	15.2	9.9	10.1	10.9	10.7	10.4	10.3	10.2	10.1	9.9	9.8	9.7	9.6	9.4	9.3	9.2	9.0	8.9	8.8	8.7	8.5
粗大ごみ	g/人・日	16.7	15.0	13.6	13.2	14.5	12.9	11.1	17.8	12.7	10.0	9.8	9.6	9.5	9.4	9.3	9.2	9.0	8.9	8.8	8.7	8.6	8.4	8.3	8.2	8.1	8.0
資源物合計	g/人・日	164.4	168.8	163.7	155.4	152.6	148.5	146.5	144.0	148.7	143.4	140.7	138.7	136.8	134.9	133.1	131.3	129.5	127.7	126.0	124.2	122.5	120.8	119.1	117.4	115.7	114.0
収集資源物	g/人・日	55.6	54.5	52.9	52.1	47.5	46.0	45.2	44.5	45.3	45.7	44.0	43.5	43.1	42.6	42.3	41.9	41.6	41.2	40.9	40.7	40.4	40.1	39.9	39.6	39.4	39.2
集団回収資源物	g/人・日	108.8	114.2	110.8	103.3	105.1	102.5	101.3	99.5	103.5	97.7	96.7	95.2	93.8	92.3	90.9	89.4	87.9	86.5	85.0	83.6	82.1	80.7	79.2	77.8	76.3	74.8
事業系ごみ	t/日	2.5	2.9	2.5	2.5	2.3	2.4	2.4	2.5	2.4	2.6	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2
燃やすごみ	t/日	2.5	2.8	2.5	2.5	2.3	2.4	2.4	2.5	2.4	2.6	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2
燃やさないごみ	t/日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
粗大ごみ	t/日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
総ごみ原単位	g/人・日	823.4	841.1	813.6	791.9	770.4	759.1	749.2	767.2	783.3	764.2	744.1	736.5	729.0	721.4	713.9	706.5	699.0	691.6	684.2	676.8	669.5	662.2	654.9	647.6	640.3	633.0

5. ごみ処理・処分量の予測

「4. ごみ排出量の予測」で求めたごみ排出量に対する、ごみ処理・処分量及び資源化量の予測値を図1.5-1～図1.5-2及び表1.5-1示しています。

処理・処分量及び資源化量については、令和3年度のごみ排出量に対する処理・処分量及び資源化量の割合より算出しています。

なお、焼却灰及び飛灰に関しては、平成30年度以降、全量を最終処分場へ搬入することとしています。

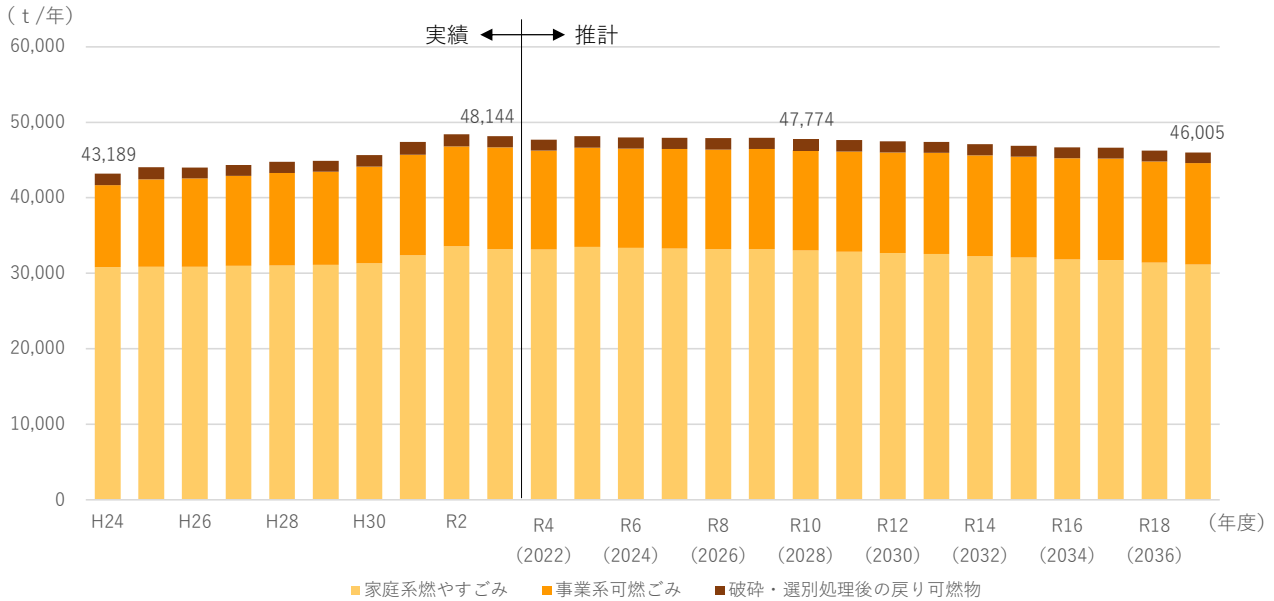


図 1.5-1 焼却処理量予測値の推移

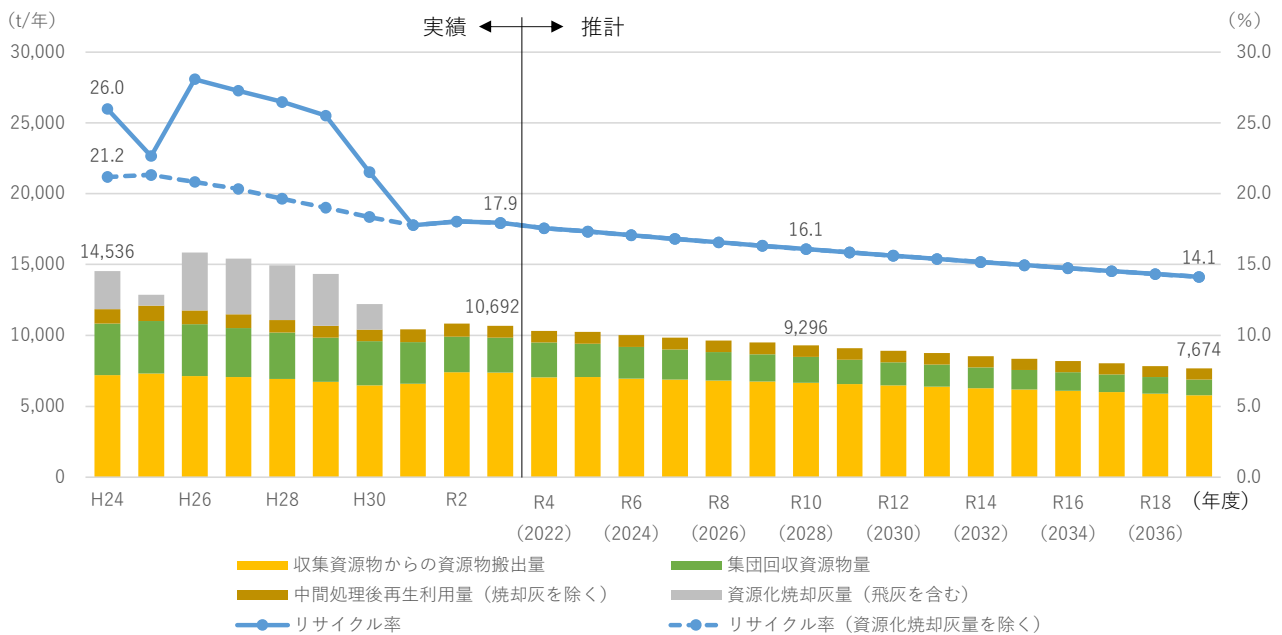


図 1.5-2 資源化量等予測値の推移

第1章 ごみ排出量及び処理・処分量の予測

5. ごみ処理・処分量の予測

表 1.5-1 ごみ処理・処分量の予測値（構成市町計）

項目	単位	←実績											予測→															
		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	R8年度(2026)	R9年度(2027)	R10年度(2028)	R11年度(2029)	R12年度(2030)	R13年度(2031)	R14年度(2032)	R15年度(2033)	R16年度(2034)	R17年度(2035)	R18年度(2036)	R19年度(2037)	
人口	人	177,153	177,477	177,966	179,830	181,926	183,813	185,637	187,514	189,273	190,887	192,506	194,127	194,012	193,898	193,649	193,400	193,153	192,394	191,635	190,659	189,681	188,705	187,728	186,751	185,513	184,278	
印西クリーンセンター搬入量	家庭系ごみ（収集・集団回収資源物除く）	t/年	33,676	33,775	33,682	33,768	33,736	33,758	34,026	35,346	36,509	35,906	35,892	36,255	36,089	36,023	35,934	35,945	35,760	35,576	35,394	35,269	34,951	34,732	34,512	34,388	34,028	33,762
	燃やすごみ	t/年	30,818	30,854	30,867	30,980	31,026	31,118	31,327	32,383	33,567	33,191	33,170	33,497	33,341	33,278	33,192	33,198	33,025	32,854	32,684	32,566	32,271	32,066	31,862	31,746	31,411	31,165
	燃やさないごみ	t/年	1,272	1,256	1,193	1,167	1,034	1,007	964	1,026	1,118	1,029	1,029	1,040	1,035	1,034	1,032	1,032	1,028	1,023	1,018	1,015	1,006	1,000	994	991	981	973
	粗大ごみ	t/年	1,586	1,664	1,622	1,621	1,676	1,633	1,736	1,937	1,824	1,686	1,694	1,718	1,713	1,712	1,710	1,714	1,708	1,700	1,693	1,688	1,674	1,665	1,656	1,652	1,636	1,624
	事業系ごみ	t/年	11,101	11,823	11,841	12,061	12,320	12,369	12,835	13,344	13,263	13,491	13,074	13,153	13,156	13,191	13,222	13,287	13,277	13,301	13,323	13,381	13,363	13,381	13,398	13,451	13,429	13,442
	可燃ごみ	t/年	10,845	11,587	11,713	11,951	12,270	12,340	12,813	13,321	13,240	13,476	13,059	13,138	13,141	13,175	13,207	13,272	13,262	13,286	13,308	13,365	13,348	13,366	13,383	13,435	13,413	13,427
	不燃ごみ	t/年	82	105	92	80	39	22	21	16	15	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
	粗大ごみ	t/年	173	131	37	31	11	7	2	7	8	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	印西クリーンセンター搬入量	t/年	44,777	45,598	45,523	45,829	46,056	46,127	46,861	48,690	49,772	49,397	48,967	49,408	49,245	49,214	49,156	49,232	49,037	48,878	48,718	48,650	48,315	48,113	47,910	47,838	47,456	47,205

項目	単位	←実績											予測→															
		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	R8年度(2026)	R9年度(2027)	R10年度(2028)	R11年度(2029)	R12年度(2030)	R13年度(2031)	R14年度(2032)	R15年度(2033)	R16年度(2034)	R17年度(2035)	R18年度(2036)	R19年度(2037)	
処理量	焼却処理量	t/年	43,189	44,019	44,002	44,362	44,757	44,888	45,650	47,403	48,403	48,144	47,710	48,135	47,976	47,947	47,891	47,964	47,774	47,621	47,466	47,402	47,077	46,882	46,687	46,618	46,248	46,005
	燃やすごみ	t/年	41,663	42,442	42,580	42,931	43,296	43,458	44,140	45,704	46,807	46,666	46,229	46,635	46,482	46,453	46,399	46,470	46,286	46,139	45,992	45,931	45,619	45,432	45,245	45,181	44,824	44,592
	破碎・選別処理後の戻り可燃物	t/年	1,526	1,578	1,422	1,432	1,461	1,430	1,510	1,699	1,596	1,477	1,481	1,500	1,495	1,494	1,492	1,494	1,488	1,481	1,475	1,470	1,458	1,450	1,442	1,438	1,424	1,413
	破碎・選別処理量	t/年	3,114	3,157	2,943	2,898	2,760	2,669	2,722	2,986	2,965	2,731	2,738	2,773	2,763	2,761	2,758	2,762	2,750	2,738	2,726	2,718	2,696	2,681	2,666	2,658	2,632	2,613
	燃やさないごみ	t/年	1,354	1,361	1,285	1,247	1,073	1,029	984	1,042	1,133	1,041	1,041	1,052	1,048	1,046	1,044	1,045	1,040	1,035	1,030	1,027	1,018	1,012	1,006	1,003	993	986
	粗大ごみ	t/年	1,759	1,795	1,658	1,652	1,687	1,640	1,737	1,944	1,832	1,689	1,697	1,721	1,716	1,715	1,714	1,717	1,711	1,703	1,696	1,691	1,678	1,669	1,659	1,655	1,639	1,627

項目	単位	←実績											予測→															
		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	R8年度(2026)	R9年度(2027)	R10年度(2028)	R11年度(2029)	R12年度(2030)	R13年度(2031)	R14年度(2032)	R15年度(2033)	R16年度(2034)	R17年度(2035)	R18年度(2036)	R19年度(2037)	
焼却処理施設	埋立処分	t/年	3,587	2,349	1,462	1,595	1,628	1,836	3,938	5,772	6,018	5,941	5,888	5,940	5,921	5,917	5,910	5,919	5,896	5,877	5,858	5,850	5,810	5,786	5,761	5,753	5,707	5,677
	焼却灰	t/年	3,587	2,349	1,462	1,595	1,628	1,836	3,938	5,772	6,018	5,941	5,888	5,940	5,921	5,917	5,910	5,919	5,896	5,877	5,858	5,850	5,810	5,786	5,761	5,753	5,707	5,677
	資源化	t/年	2,686	872	4,096	3,962	3,886	3,655	1,829	38	47	55	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	37	37	37	37	37	37
	焼却灰（資源化・エコセメント）	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	焼却灰（資源化・人工砂）	t/年	2,686	302	1,638	1,568	1,542	1,459	1,077	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	落塵灰（資源化）	t/年	0	118	0	43	32	8	34	38	47	55	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	37	37	37	37	37	37
	飛灰（資源化）	t/年	0	452	2,458	2,352	2,312	2,188	718	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	焼却処理（可燃物）	t/年	1,526	1,578	1,422	1,432	1,461	1,430	1,510	1,699	1,596	1,477	1,481	1,500	1,495	1,494	1,492	1,494	1,488	1,481	1,475	1,470	1,458	1,450	1,442	1,438	1,424	1,413
	可燃物	t/年	1,526	1,578	1,422	1,432	1,461	1,430	1,510	1,699	1,596	1,477	1,481	1,500	1,495	1,494	1,492	1,494	1,488	1,481	1,475	1,470	1,458	1,450	1,442	1,438	1,424	1,413
	資源化	t/年	1,020	996	978	927	846	817	791	848	869	774	776	786	783	782	781	782	779	776	772	770	764	759	755	753	746	740
粗大ごみ処理施設	鉄	t/年	723	715	755	698	659	618	620	662	736	662	663	672	669	669	668	669	666	663	660	659	653	649	646	644	638	633
	アルミ	t/年	74	75	71	74	62	54	54	57	62	53	54	54	54	54	54	54	54	53	53	53	53	52	52	52	52	51
	カレット	t/年	146	118	85	85	81	77	42	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	生ビン	t/年	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	乾電池	t/年	37	53	37	35	16	34	43	41	55	48	48	49	49	49	49	49	49	48	48	48	48	47	47	47	46	46
	蛍光灯	t/年	8	9	6	7	2	9	8	23	8	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	紙類	t/年	30	26	23	27	24	25	22	27	9	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
埋立処分（不燃残渣）	t/年	568	583	542	540	453	422	420	439	500	480	481	487	486	485	485	485	483	481	479	478	474	471	468	467	462	459	
リサイクル率	%	26.0	22.7	28.1	27.3	26.5	25.5	21.5	17.8	18.0	17.9	17.6	17.3	17.1	16.8	16.6	16.3	16.1	15.9	15.6	15.4	15.2	15.0	14.7	14.5	14.3	14.1	

第2章 ごみ排出量及び処理・処分量の目標

1. 本計画の数値目標

過去の実績を基にしたごみ排出量予測値によると、家庭系ごみ及び事業系ごみは減少が見込まれていますが、様々な施策を実施することで、更なる減量化・資源化が見込めると考えられます。

本計画の数値目標の設定にあたっては、SDGs や関連法令、国・県の動向を踏まえ、本組合及び構成市町における将来のあるべき姿を実現するバックキャスト^{※1}の考えに基づき、数値目標を設定しています。

本計画における数値目標を以下に示しています。

※1 バックキャスト：最初に目標とする未来像を描き、次にその未来像を実現するための道筋を未来から現在へさかのぼって記述するシナリオ作成手法のこと

表 2.1-1 本計画における数値目標

指 標	基準年度	計画中間年度	計画最終年度
	実績値	令和 10(2028)年度 目標値	令和 19(2037)年度 目標
家庭系ごみ排出原単位 (収集・集団回収資源物除く)	515.3 g/人・日 ^{※1}	440 g/人・日以下	更なる減量化・資源化を目指す
事業系ごみ排出量	12,835 t/年 ^{※2} (35.2 t/日)	10,825 t/年以下 (29.7 t/日)	
リサイクル率	17.9 % ^{※1}	23.2 %以上	

※1 基準年度：令和 3 (2021) 年度、※2 基準年度：平成 30 (2018) 年度

第2章 ごみ排出量及び処理・処分量の目標

2. 目標達成のための重点項目の設定

2. 目標達成のための重点項目の設定

本計画における数値目標を達成するため、家庭系ごみ及び事業系ごみについて以下の内容を重点項目として積極的に取り組むこととします。

表 2.2-1 重点項目での減量化・資源化量

重点項目		令和3年度実績値 (g/人・日)	削減率 (%)	減量化・資源化量 ^{※1} (g/人・日)	
家庭系ごみ	燃やすごみ	水切りによる厨芥類の減量化	61.5 ^{※2}	6.0	△3.7
		食品ロスによる厨芥類の減量化	37.2 ^{※3}	20.0	△7.4
		資源紙の分別強化による資源化	67.8 ^{※4}	25.0	16.9
		プラスチックの資源化	48.7 ^{※5}	70.0	34.1
		プラスチックの減量化	11.9 ^{※6}	40.0	△4.8
	燃やさないごみ	資源物の分別強化による資源化	0.7 ^{※7}	50.0	0.4
	粗大ごみ	粗大ごみの減量化	24.2 ^{※8}	1.6	△0.4
合計 ^{※2}		—	—	67.7	
重点項目		令和3年度実績値 (t/日)	削減率 (%)	減量化・資源化量 ^{※1} (t/日)	
事業系ごみ	可燃ごみ	水切りによる厨芥類の減量化	4.8 ^{※9}	6.0	△0.3
		食品ロスによる厨芥類の減量化	2.9 ^{※10}	20.0	△0.6
		資源紙の分別強化による資源化	4.8 ^{※11}	25.0	1.2
		ペーパーレスによる紙類の減量化	6.0 ^{※12}	25.0	△1.5
		プラスチックの資源化	4.7 ^{※13}	70.0	3.3
	合計 ^{※3}	—	—	6.9	

※1 △は減量化量を示す

※2 令和3年度実績 515.3g-減量化・資源化の合計量 67.7g-自然減少量 8.1g 以上 ≤ 目標値 440g

※3 令和3年度実績 37.0t-減量化・資源化の合計量 6.9t-自然減少量 0.6t 以上 ≤ 目標値 29.7t

表 2.2-2～表 2.2-4 を基に令和3年度実績値の算出式を以下に示す

■家庭系ごみ

- ※2 $61.5 \text{ g/人} \cdot \text{日} = 4,284 \text{ t/年} \div 190,887 \text{ 人} \div 365 \text{ 日/年} \times 1,000,000 \text{ g/t}$
 $4,284 \text{ t/年} = (33,191 \text{ t/年} \textcircled{2}) \div 46,667 \text{ t/年} \textcircled{2} + \textcircled{5}) \times (9,650 \text{ t/年} \times 62.4 \% \textcircled{7})$
 $9,650 \text{ t/年} = (46,667 \text{ t/年} \textcircled{2} + \textcircled{5}) \times 28.5 \% \textcircled{6}) - (46,667 \text{ t/年} \textcircled{2} + \textcircled{5}) \times 7.8 \% \textcircled{8})$
- ※3 $37.2 \text{ g/人} \cdot \text{日} = 2,590 \text{ t/年} \textcircled{9}) \div 190,887 \text{ 人} \textcircled{1}) \div 365 \text{ 日/年} \times 1,000,000 \text{ g/t}$
- ※4 $67.8 \text{ g/人} \cdot \text{日} = 4,720 \text{ t/年} \textcircled{11} + \textcircled{14}) \div 190,887 \text{ 人} \textcircled{1}) \div 365 \text{ 日/年} \times 1,000,000 \text{ g/t}$
- ※5 $48.7 \text{ g/人} \cdot \text{日} = 3,390 \text{ t/年} \textcircled{12} + \textcircled{13} + \textcircled{15} + \textcircled{16}) \div 190,887 \text{ 人} \textcircled{1}) \div 365 \text{ 日/年} \times 1,000,000 \text{ g/t}$
- ※6 $11.9 \text{ g/人} \cdot \text{日} = 3,321 \text{ t/年} \textcircled{10}) \div 190,887 \text{ 人} \textcircled{1}) \div 365 \text{ 日/年} \times 1,000,000 \text{ g/t}$
- ※7 $0.7 \text{ g/人} \cdot \text{日} = 252 \text{ t/年} \textcircled{3} \times 5\%) \div 190,887 \text{ 人} \textcircled{1}) \div 365 \text{ 日/年} \times 1,000,000 \text{ g/t}$
- ※8 $24.2 \text{ g/人} \cdot \text{日} = 1,686 \text{ t/年} \textcircled{4}) \div 190,887 \text{ 人} \textcircled{1}) \div 365 \text{ 日/年} \times 1,000,000 \text{ g/t}$

■事業系ごみ (本組合では事業系ごみの組成分析を実施していないため、家庭系ごみの組成分析を参考として使用)

- ※9 $4.8 \text{ t/日} = 1,739 \text{ t/年} \div 365 \text{ 日/年}$
 $1,739 \text{ t/年} = (13,476 \text{ t/年} \textcircled{5}) \div 46,667 \text{ t/年} \textcircled{2} + \textcircled{5}) \times (9,650 \text{ t/年} \times 62.4 \% \textcircled{7})$
 $9,650 \text{ t/年} = (46,667 \text{ t/年} \textcircled{2} + \textcircled{5}) \times 28.5 \% \textcircled{6}) - (46,667 \text{ t/年} \textcircled{2} + \textcircled{5}) \times 7.8 \% \textcircled{8})$
- ※10 $2.9 \text{ t/日} = 1,051 \text{ t/年} \textcircled{17}) \div 365 \text{ 日/年}$
- ※11 $4.8 \text{ t/日} = 1,756 \text{ t/年} \textcircled{20}) \div 365 \text{ 日/年}$
- ※12 $6.0 \text{ t/日} = 2,201 \text{ t/年} \textcircled{18}) \div 365 \text{ 日/年}$
- ※13 $4.7 \text{ t/日} = 1,714 \text{ t/年} \textcircled{19} + \textcircled{21} + \textcircled{22} + \textcircled{23} + \textcircled{24}) \div 365 \text{ 日/年}$

第2章 ごみ排出量及び処理・処分量の目標

2. 目標達成のための重点項目の設定

表 2.2-2 令和3年度の人口及びごみ排出量

項目	実績値	単位	番号
人口	190,887	人	①
総ごみ排出量	59,588	t/年	-
家庭系ごみ	46,097	t/年	-
燃やすごみ	33,191	t/年	②
燃やさないごみ	1,029	t/年	③
粗大ごみ	1,686	t/年	④
収集資源物	7,710	t/年	-
集団回収資源物	2,480	t/年	-
事業系ごみ	13,491	t/年	-
可燃ごみ	13,476	t/年	⑤
不燃ごみ	12	t/年	-
粗大ごみ	3	t/年	-

注) 端数処理により計算が一致しない場合がある

表 2.2-3 令和3年度の家系及び事業系燃やすごみの組成分析結果 (湿ベース)

項目	組成割合 (%)	番号
紙類	32.5	-
厨芥類	28.5	⑥
厨芥類中の水分量	62.4	⑦
プラスチック類	26.5	-
草木類	4.8	-
金属類	1.6	-
布類	0.9	-
セトモノ、砂、石	0.6	-
ガラス類	0.2	-
ゴム類	0.2	-
その他	4.4	-
合計	100.0	-

注) 端数処理により計算が一致しない場合がある

第2章 ごみ排出量及び処理・処分量の目標

2. 目標達成のための重点項目の設定

表 2.2-4 令和3年度の家庭系燃やすごみの組成分析結果及び推計値

項目	組成割合		家庭系ごみ		事業系ごみ	
	(%)	番号	推計値*(t/年)	番号	推計値*(t/年)	番号
燃やすごみ	71.0	-	23,575	-	9,571	-
厨芥類	48.2	-	15,992	-	6,493	-
食品ロス	7.8	⑧	2,590	⑨	1,051	⑰
可燃紙類	16.3	-	5,420	-	2,201	⑱
可燃プラ類	2.5	-	832	⑩	338	⑲
枝・葉	2.0	-	648	-	263	-
可燃布類	1.2	-	402	-	163	-
割り箸等	0.8	-	280	-	114	-
資源物	25.4	-	8,440	-	3,427	-
資源紙類	13.0	-	4,324	⑪	1,756	⑳
プラ容器	8.3	-	2,767	⑫	1,123	㉑
レジ袋	1.2	-	402	⑬	163	㉒
牛乳パック	1.2	-	396	⑭	161	-
資源布類	1.0	-	329	-	134	-
ペットボトル	0.5	-	152	⑮	62	㉓
白色トレイ	0.2	-	69	⑯	28	㉔
燃やさないごみ	3.5	-	1,177	-	478	-
資源ビン類	0.2	-	65	-	26	-
資源缶類	0.1	-	22	-	9	-
その他不燃	3.3	-	1,090	-	443	-
合計	100.0	-	33,191	②	13,476	⑤

注) 端数処理により計算が一致しない場合がある

※推計値 令和3年度の実績値(家庭系ごみ 33,191t/年、事業系ごみ 13,476t/年)より組成分析結果の割合を用いて算出した値

3. 重点項目における削減率の設定根拠

重点項目における削減率の設定根拠は以下に示しています。

(1) 家庭系ごみの減量化・資源化

①燃やすごみ

【水切りによる厨芥類の減量化】

食品ロス量を除く厨芥類中の水分量を約 6.0%削減することで1日1人当たり約 3.7g、年間排出量にすると、約 260t (3.7 g/人・日×193,153 人×365 日) の減量化が見込めます。

$$\text{【61.5 g/人・日}^* \times \text{削減率 約 6.0 \% = 3.7 g/人・日】}$$

※令和3(2021)年度実績による燃やすごみの厨芥類中(食品ロス除く)の水分量原単位

<削減率の設定根拠>

- ・他自治体の事例(厨芥類中の水分量)
千葉市 80.0%、船橋市 75.0%以上、一宮市 80.0%
- ・他自治体の事例(徹底的な水切りによる減量効果)
弘前市 7.5%、杉並区 10.0%、三芳町 10.0%

本組合では、基準年度の令和3年度の実績値から厨芥類中の水分量の割合は 62.4%と他自治体と比較して低い傾向にありますが、徹底的な水切りにより約 6%削減することで水分量を 58.7%に設定します。

<構成市町の取組み>

構成市町では、家庭から出る厨芥類の減量や堆肥化してリサイクルする方に対し、「生ごみ処理機」や「生ごみ処理容器」の購入費補助を行っています。

※予算の範囲内での補助のため申請状況等により交付できない場合がありますので、購入前に必ず各市町へお問合せください。

【印西市】生ごみ処理容器等購入費補助金制度 <https://www.city.inzai.lg.jp/0000001665.html>

【白井市】生ごみ処理容器等購入費助成制度

<https://www.city.shiroi.chiba.jp/soshiki/shimin/k01/kan04/kan14/kan17/1421159137487.html>

【栄町】生ゴミ減量化機器購入設置助成金制度 <http://www.town.sakae.chiba.jp/page/page000209.html>

注) HP のリンク先は変更している場合があります。

第2章 ごみ排出量及び処理・処分量の目標

3. 重点項目における削減率の設定根拠

【食品ロスによる厨芥類の減量化】

厨芥類中の食品ロス（食べ残しや未利用食品等）を約 20.0%削減することで1日1人当たり約 7.4g、年間排出量にすると、約 524t（7.4 g/人・日×193,152 人×365 日）の減量化が見込めます。

$$\text{【37.2 g/人・日}^* \times \text{削減率 約 20.0 \% = 7.4 g/人・日】}$$

※令和 3（2021）年度実績による燃やすごみの厨芥類中の食品ロス原単位

<削減率の設定根拠>

・他自治体の事例（燃やすごみ中の食品ロスの組成割合）

愛川町 27.4%、生駒市 18.0%、新潟市 10.7%、瀬戸市 8.7%、札幌市 8.3%、豊明市 6.0%、中野区 5.1%、千葉市 1.8%（手つかず食品のみ）

表 2.3-1 食品ロスの発生量の推計結果

	食品ロスの発生量	
	うち事業系	うち家庭系
令和 2 年度	275万 ^ト	247万 ^ト
令和元年度	309万 ^ト	261万 ^ト
平成30年度	324万 ^ト	276万 ^ト
平成29年度	328万 ^ト	284万 ^ト
平成28年度	352万 ^ト	291万 ^ト
平成27年度	357万 ^ト	289万 ^ト
平成26年度	339万 ^ト	282万 ^ト
平成25年度	330万 ^ト	302万 ^ト
平成24年度	331万 ^ト	312万 ^ト

左表は環境省が公表している「我が国の食品ロスの発生量の推計値（令和 2 年度）の公表について」になります。家庭系の食品ロス発生量は平成 25 年度から令和 2 年度までの 7 年間で約 18.2%削減（302 万トン⇒247 万トン）がされています。

本組合では、基準年度の令和 3 年度の実績値から厨芥類に含まれる食品ロスの割合は 7.8%と他自治体と比較して低い傾向にはありますが、国の近年の削減率を参考とし、約 20%削減することで食品ロスの割合を 6.2%に設定します。

<構成市町の取組み>

構成市町では食品ロスの削減について HP 等で啓発活動を実施しています。

【印西市】食品ロス削減を推進しましょう。<https://www.city.inzai.lg.jp/0000005452.html>

【白井市】ごみを減らすために、食品ロスの削減に取り組みましょう！

<https://www.city.shiroi.chiba.jp/soshiki/shimin/k01/kan04/kan09/kan10/1472451878941.html>

【栄町】食品ロス削減レシピ集【MOTTAINAI！】

<http://www.town.sakae.chiba.jp/page/page002933.html>

第2章 ごみ排出量及び処理・処分量の目標

3. 重点項目における削減率の設定根拠

【資源紙の分別強化による資源化】

燃やすごみ中の資源化可能な資源紙類を約 25.0%削減することで1日1人当たり約 16.9g、年間排出量にすると、約 1,194t (16.9 g/人・日×193,152 人×365 日) の減量化・資源化が見込めます。

$$\text{【67.8 g/人・日}^* \times \text{削減率 約 25.0\% = 16.9 g/人・日】}$$

※令和 3 (2021) 年度実績による燃やすごみ中の資源化可能な資源紙類原単位

<削減率の設定根拠>

- ・他自治体の事例 (燃やすごみ中の資源化可能な資源紙類の組成割合)
船橋市 13.9%、千葉市 9.8%、郡山市 9.8%、一宮市 8.6%

本組合では、基準年度の令和 3 年度の実績値から燃やすごみ中の資源化可能な資源紙類の割合が 14.2% (資源紙類、牛乳パック) であり、他自治体と比較すると 10.0%前後まで削減が可能と考えられるため、約 25%削減することで資源紙類の割合を 10.7%に設定します。

【プラスチックの資源化】

燃やすごみ中の資源化可能なプラスチックごみを約 70.0%削減することで1日1人当たり約 34.1g、年間排出量にすると、約 2,401t (34.1g/人・日×193,152 人×365 日) の減量化・資源化が見込めます。

$$\text{【48.7 g/人・日}^* \times \text{削減率 約 70.0\% = 34.1 g/人・日】}$$

※令和 3 (2021) 年度実績による燃やすごみ中の資源化可能なプラスチック原単位

<削減率の設定根拠>

- ・他自治体の事例 (可燃プラスチックを含むプラスチックの組成割合)
瀬戸市 20.4%、札幌市 20.0%、船橋市 18.7%、千葉市 18.0%、新潟市 15.1%、豊中市 11.7%、寒川町 10.9%、海津市 6.7%

本組合では、プラスチック製容器包装に加えて製品プラスチックを処理する体制を今後構築する必要があることをふまえて、基準年度の令和 3 年度の実績値から燃やすごみ中に含まれる資源化可能なプラスチックの割合が 10.2% (ペットボトル、レジ袋、プラ容器、白色トレイ) のため、約 70%削減することでプラスチックの割合を 3.1%に設定します。

第2章 ごみ排出量及び処理・処分量の目標

3. 重点項目における削減率の設定根拠

【プラスチックの減量化】

燃やすごみ中の可燃プラスチックごみを約 40.0%削減することで1日1人当たり約 4.8g、年間排出量にすると、約 337t (4.8 g/人・日×193,152 人×365 日) の減量化・資源化が見込めます。

$$\text{【11.9 g/人・日}^* \times \text{削減率 約 40.0\% = 4.8 g/人・日】}$$

※令和 3 (2021) 年度実績による燃やすごみ中の可燃プラスチック原単位

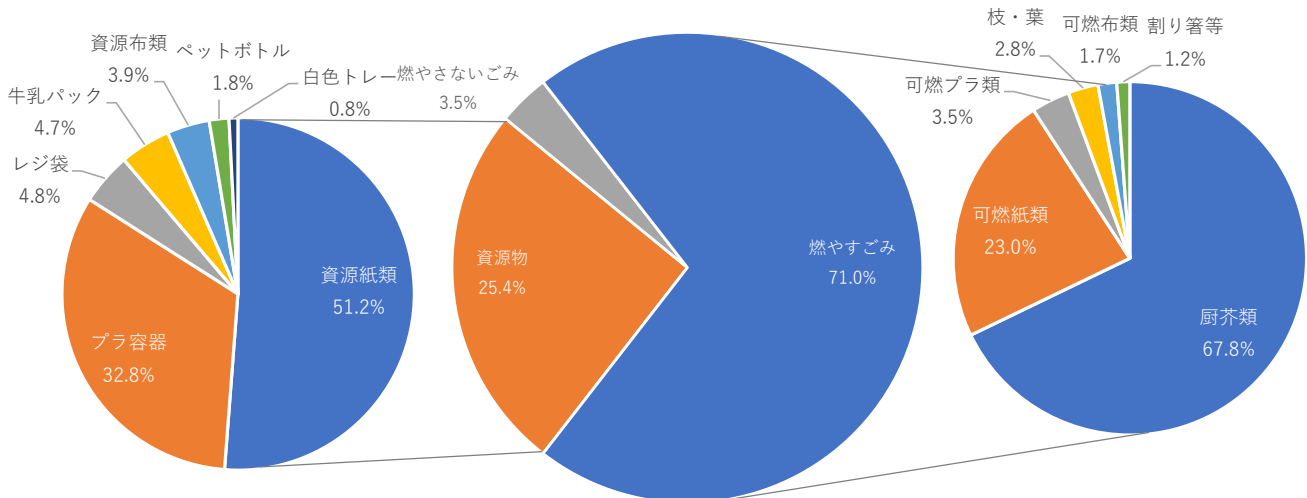
<削減率の設定根拠>

- ・他自治体の事例 (可燃プラスチックを含むプラスチックの組成割合)

瀬戸市 20.4%、札幌市 20.0%、船橋市 18.7%、千葉市 18.0%、新潟市 15.1%、豊中市 11.7%、寒川町 10.9%、海津市 6.7%

本組合では、プラスチック製容器包装に加えて製品プラスチックを処理する体制を今後構築する必要があることをふまえて、基準年度の令和 3 年度の実績値から燃やすごみ中に含まれる可燃プラスチックの割合 (資源化可能なプラスチックを除く) が 2.5%であるため、約 40%削減することでプラスチックの割合を 1.5%に設定します。

【参考】令和 3 年度 家庭系燃やすごみの組成分析結果



第2章 ごみ排出量及び処理・処分量の目標

3. 重点項目における削減率の設定根拠

②燃やさないごみ

【資源物の分別強化】

燃やさないごみ中の資源化可能な資源物を約 50.0%削減することで1日1人当たり約 0.4g、年間排出量にすると、約 26t (0.4g/人・日×193,152人×365日)の減量化・資源化が見込めます。

$$\text{【0.7 g/人・日}^* \times \text{削減率 約 50.0\%} = \text{0.4 g/人・日】}$$

※令和3(2021)年度実績による燃やさないごみ中の資源化可能な資源物を5%と仮定した場合の資源物原単位

<削減率の設定根拠>

本組合では、燃やさないごみ中の資源化可能な素材(ビン・金属類等を全体で約5%程度と想定)を資源物として回収することとし、基準年度の令和3年度の実績値から半減(約50%削減)することで2.5%に設定します。

③粗大ごみ

【資源物の減量化】

粗大ごみの再利用を促進することで1日1人当たり約 0.4g、年間排出量にすると、約 26t (0.4g/人・日×193,152人×365日)の減量化が見込めます。

<削減率の設定根拠>

本組合では、粗大ごみの再利用を促進し、基準年度の令和3年度の実績値から1.6%の減量を設定します。

(2) 事業系ごみの減量化・資源化

①可燃ごみ

【水切りによる厨芥類の減量化】

食品ロス量を除く厨芥類中の水分量を約 6.0%削減することで約 0.3 t/日、年間排出量にすると、約 104t (0.3t/日×365日)の減量化が見込めます。

$$\text{【4.8 t/日}^* \times \text{削減率 約 6.0\%} = \text{0.3 t/日】}$$

※令和3(2021)年度実績による家庭系燃やすごみの厨芥類中(食品ロス除く)の水分排出量

<削減率の設定根拠>

本組合では、基準年度の令和3年度の実績値から厨芥類中の水分量の割合が62.4%^{*}と他自治体と比較して低い傾向にありますが、徹底的な水切りにより約6%削減することで水分量を58.7%に設定します。

※本組合では事業系ごみの組成分析を実施していないため、家庭系ごみの組成分析結果を使用

第2章 ごみ排出量及び処理・処分量の目標

3. 重点項目における削減率の設定根拠

【飲食店、事業所等での食品ロスによる厨芥類の減量化】

厨芥類中の食品ロス（食べ残しや未利用食品等）を約 20.0%削減することで約 0.6t/日、年間排出量にすると、約 210t（0.6t/日×365日）の減量化が見込めます。

$$\text{【2.9 t/日}^* \times \text{削減率 約 20.0\% = 0.6 t/日】}$$

※令和3（2021）年度実績による家庭系燃やすごみの厨芥類中の食品ロス排出量

<削減率の設定根拠>

- ・他自治体の事例（燃やすごみ中の食品ロスの組成割合）

新潟市 19.5%、岡山市 15.3%、堺市 15.1%（小売業・飲食店では 20%以上）、千葉市 3.0%（手つかず食品）、座間市 2.4%（未利用食品）

表 2.3-2 食品ロスの発生量の推計結果【再掲】

	食品ロスの発生量	
	うち事業系	うち家庭系
令和2年度	275万 ^ト	247万 ^ト
令和元年度	309万 ^ト	261万 ^ト
平成30年度	324万 ^ト	276万 ^ト
平成29年度	328万 ^ト	284万 ^ト
平成28年度	352万 ^ト	291万 ^ト
平成27年度	357万 ^ト	289万 ^ト
平成26年度	339万 ^ト	282万 ^ト
平成25年度	330万 ^ト	302万 ^ト
平成24年度	331万 ^ト	312万 ^ト

左表は環境省が公表している「我が国の食品ロスの発生量の推計値（令和2年度）の公表について」になります。事業系の食品ロス発生量は平成25年度から令和2年度までの7年間で約 16.7%削減（330万トン⇒275万トン）がされています。

本組合では、基準年度の令和3年度の実績値から厨芥類に含まれる食品ロスの割合は 7.8%※と他自治体と比較して低い傾向にはありますが、国の近年の削減率を参考とし、約 20%削減することで食品ロスの割合を 6.2%に設定します。

※本組合では事業系ごみの組成分析を実施していないため、家庭系ごみの組成分析結果を使用した

第2章 ごみ排出量及び処理・処分量の目標

3. 重点項目における削減率の設定根拠

【資源紙の分別強化による資源化】

可燃ごみ中の資源化可能な資源紙類を約 25.0%削減することで約 1.2 t/日、年間排出量にすると、約 439 t (1.2 t/日×365 日) の減量化・資源化が見込めます。

$$\text{【4.8 t/日}^* \times \text{削減率 約 25\%} = \text{1.2 t/日】}$$

※令和 3 (2021) 年度実績による家庭系燃やすごみ中の資源化可能な資源紙類排出量

<削減率の設定根拠>

- ・他自治体の事例 (燃やすごみ中の資源化可能な資源紙類の組成割合)
下関市 37.5%、岡山市 12.5%、千葉市 9.4%

本組合では、基準年度の令和 3 年度の実績値から燃やすごみ中の資源化可能な資源紙類の割合が 13.0% (資源紙類) *であり、他自治体と比較すると 10.0%前後まで削減が可能と考えられるため、約 25%削減することで資源紙類の割合を 9.8%に設定します。

※本組合では事業系ごみの組成分析を実施していないため、家庭系ごみの組成分析結果を使用した

【ペーパーレスによる紙の減量化】

可燃ごみ中の紙類を約 25.0%削減することで約 1.5 t/日、年間排出量にすると、約 550 t (1.5 t/日×365 日) の減量化・資源化が見込めます。

$$\text{【6.0 t/日}^* \times \text{削減率 約 25.0\%} = \text{1.5 t/日】}$$

※令和 3 (2021) 年度実績による家庭系燃やすごみ中の紙類排出量

<削減率の設定根拠>

- ・他自治体の事例 (ペーパーレス化による削減効果)
堺市 37.2%

1 令和 3 年度取組実績

(1) デジタル複合機の使用枚数の削減率

令和 2 年度比 **37.2%** 削減 (※1)

(令和 2 年度:約 3850 万枚⇒令和 3 年度:約 2420 万枚)

出典：ペーパーレスの取組実績を公表します (堺市 HP)

本組合では、基準年度の令和 3 年度の実績値から燃やすごみ中の紙類の割合が 29.4% (資源紙類、可燃紙類) *であり、他自治体の削減率を参考とし、約 25%削減することで紙類の割合を 22.0%に設定します。

※本組合では事業系ごみの組成分析を実施していないため、家庭系ごみの組成分析結果を使用した

第2章 ごみ排出量及び処理・処分量の目標

3. 重点項目における削減率の設定根拠

【プラスチックの資源化】

可燃ごみ中の資源化可能なプラスチックごみを約 70.0%削減することで約 3.3 t/日、年間排出量にすると、約 1,200t (3.3 t/日×365 日) の減量化・資源化が見込めます。

$$\text{【4.7 t/日}^* \times \text{削減率 約 70.0\%} = \text{3.3 t/日】}$$

※令和 3 (2021) 年度実績による家庭系燃やすごみ中の資源化可能なプラスチック排出量

<削減率の設定根拠>

- ・他自治体の事例 (可燃プラスチックを含むプラスチックの組成割合)

岡山市 22.5%、千葉市 16.8%、新潟市 16.1%、下関市 13.1%、堺市 12.5%

本組合では、プラスチック製容器包装に加えて製品プラスチックを処理する体制を今後構築する必要があることをふまえて、基準年度の令和 3 年度の実績値から燃やすごみ中に含まれる資源化可能プラスチックの割合が 12.7% (ペットボトル、レジ袋、プラ容器、白色トレイ、可燃プラ) ※のため、約 70%削減することでプラスチックの割合を 3.8%に設定します。

※本組合では事業系ごみの組成分析を実施していないため、家庭系ごみの組成分析結果を使用した

【参考】 要減量項目における令和 3 年度から令和 10 年度の目標目安

■家庭系ごみ (令和 3 年度の組成分析結果を使用)

- ・燃やすごみの厨芥類中に含まれる水分の割合 62.4%⇒58.7% (約 6%削減)
- ・燃やすごみの厨芥類中に含まれる食品ロスの割合 7.8%⇒6.2% (約 20%削減)
- ・燃やすごみ中に含まれる資源化可能な紙類の割合 14.2%⇒10.7% (約 25%削減)
- ・燃やすごみ中に含まれる資源化可能なプラスチックごみの割合 10.2%⇒3.1% (約 70%削減)
- ・燃やすごみ中に含まれる可燃プラスチックごみの割合 2.5%⇒1.5% (約 40%削減)
- ・燃やさないごみ中に含まれる資源化可能な資源物の割合 5.0%⇒2.5% (約 50%削減)

■事業系ごみ (家庭系ごみの令和 3 年度の組成分析結果を使用)

- ・可燃ごみの厨芥類中に含まれる水分の割合 62.4%⇒58.7% (約 6%削減)
- ・可燃ごみの厨芥類中に含まれる食品ロスの割合 7.8%⇒6.2% (約 20%削減)
- ・可燃ごみ中に含まれる資源化可能な紙類の割合 13.0%⇒9.8% (約 25%削減)
- ・可燃ごみ中に含まれる紙類の割合 29.4%⇒22.0% (約 25%削減)
- ・可燃ごみ中に含まれる資源化可能なプラスチックごみ 12.7%⇒3.8% (約 70%削減)

4. 施策実施によるごみ排出量の予測

目標達成のために重点項目での施策を実施することで、表 2.4-1 に示すとおり家庭系ごみは 2,755 t/年、事業系ごみは 2,718 t/年の減量化が見込めます。

また、資源物は 2,161 t/年の増加が見られ、リサイクル率の向上が見込めます。

施策実施後のごみ排出量及び排出原単位の予測値を図 2.4-1～図 2.4-2 及び表 2.4-2 に示しています。

表 2.4-1 施策実施による計画中間年度（令和 10 年度）の排出量

項目	基準年度	計画中間年度	差分 (②-①)	割合
	令和 3 年度 実績値(①)	令和 10 年度 目標値(②)		
家庭系ごみ (t/年)	46,097	43,342	-2,755	-6.0%
家庭系ごみ (収集・集団回収資源物除く)	35,906	30,990	-4,916	-13.7%
燃やすごみ	33,191	28,308	-4,883	-14.7%
燃やさないごみ	1,029	1,001	-27	-2.7%
粗大ごみ	1,686	1,680	-6	-0.3%
資源物	10,191	12,351	+2,161	+21.2%
事業系ごみ (t/年)	13,491	10,773	-2,718	-20.1%
可燃ごみ	13,476	10,758	-2,718	-20.2%
不燃ごみ	12	12	-0	-1.5%
粗大ごみ	3	3	-0	-0.8%
総ごみ排出量 (t/年)	59,588	54,115	-5,445	-9.2%

注) 差分は、端数処理により計算が一致しない場合がある。

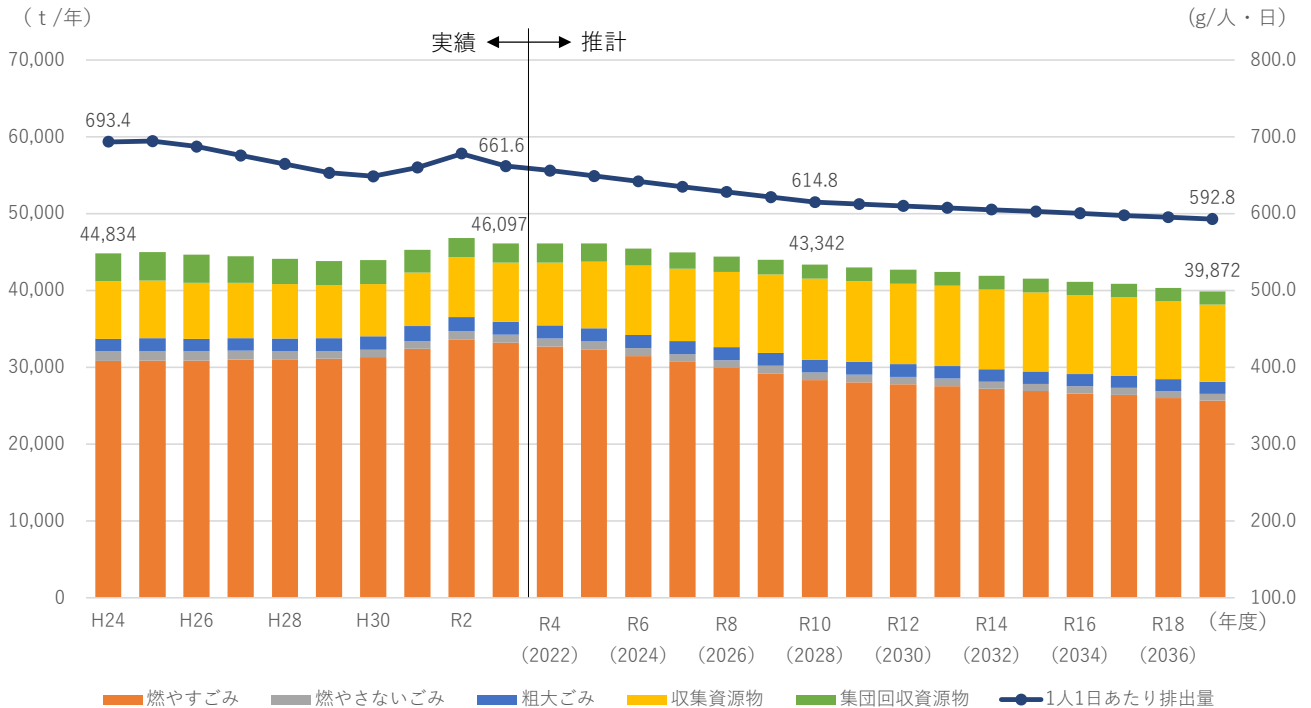


図 2.4-1 施策実施後の家庭系ごみ排出量予測値の推移（構成市町計）

第2章 ごみ排出量及び処理・処分量の目標

4. 施策実施によるごみ排出量の予測

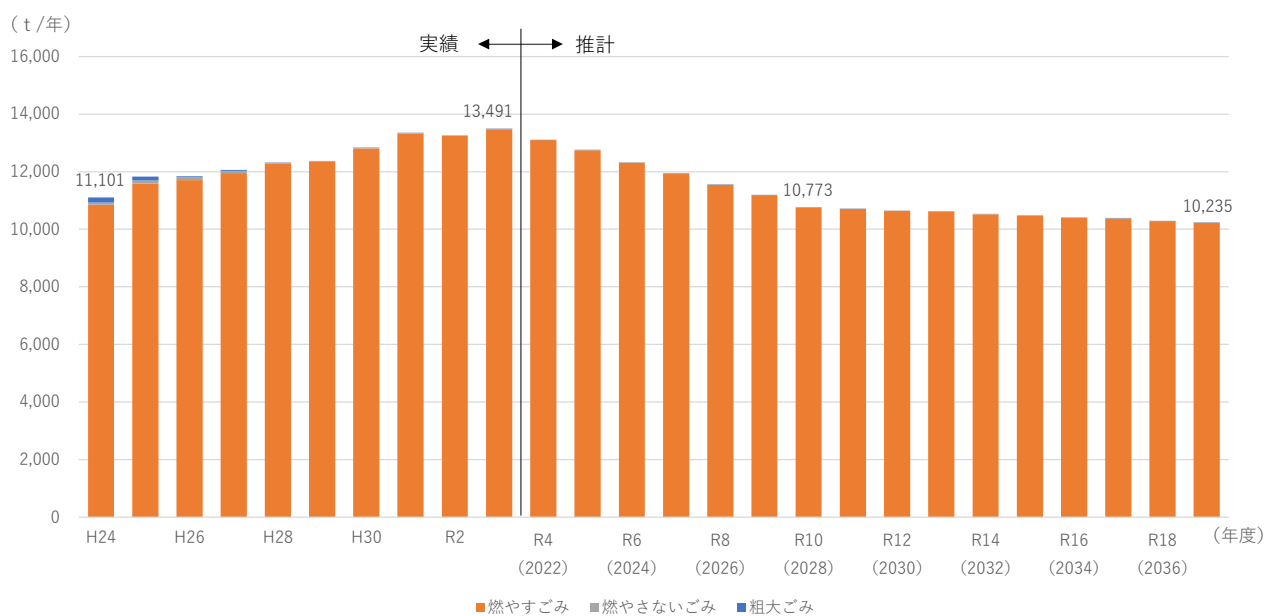


図 2.4-2 施策実施後の事業系ごみ排出量予測値の推移（構成市町計）

第2章 ごみ排出量及び処理・処分量の目標

4. 施策実施によるごみ排出量の予測

表 2.4-2 施策実施後のごみ排出量及び排出原単位の予測値（構成市町計）

項目	単位	←実績											予測→										最終年度				
		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	R9年度 (2027)	R10年度 (2028)	R11年度 (2029)	R12年度 (2030)	R13年度 (2031)	R14年度 (2032)	R15年度 (2033)	R16年度 (2034)	R17年度 (2035)	R18年度 (2036)	R19年度 (2037)
人口（各年度年度末）外国人含む	人	177,153	177,477	177,966	179,830	181,926	183,813	185,637	187,514	189,273	190,887	192,506	194,127	194,012	193,898	193,649	193,400	193,153	192,394	191,635	190,659	189,681	188,705	187,728	186,751	185,513	184,278
家庭系ごみ	t/年	44,834.29	44,968	44,627	44,461	44,110	43,803	43,935	45,289	46,834	46,097	46,079	46,091	45,444	44,930	44,393	43,984	43,342	43,000	42,659	42,388	41,886	41,503	41,120	40,851	40,304	39,872
家庭系ごみ（収集・集団回収資源物除く）	t/年	33,676.36	33,775	33,682	33,768	33,736	33,758	34,026	35,346	36,509	35,906	35,450	35,077	34,194	33,408	32,600	31,881	30,990	30,697	30,405	30,163	29,757	29,435	29,116	28,877	28,441	28,088
燃やすごみ	t/年	30,818.45	30,854	30,867	30,980	31,026	31,118	31,327	32,383	33,567	33,191	32,721	32,327	31,463	30,688	29,893	29,179	28,308	28,040	27,774	27,552	27,182	26,888	26,596	26,378	25,980	25,657
燃やさないごみ	t/年	1,271.91	1,256	1,193	1,167	1,034	1,007	964	1,026	1,118	1,029	1,032	1,038	1,029	1,022	1,015	1,011	1,001	992	983	975	962	951	941	933	919	908
粗大ごみ	t/年	1,586.00	1,664	1,622	1,621	1,676	1,633	1,736	1,937	1,824	1,686	1,697	1,712	1,703	1,698	1,692	1,691	1,680	1,664	1,649	1,635	1,613	1,596	1,579	1,566	1,542	1,523
資源物合計	t/年	11,157.93	11,193	10,945	10,693	10,374	10,045	9,908	9,943	10,325	10,191	10,629	11,014	11,250	11,522	11,793	12,103	12,351	12,303	12,254	12,225	12,129	12,067	12,005	11,975	11,863	11,784
収集資源物	t/年	7,521.98	7,511	7,287	7,230	7,091	6,923	6,800	6,982	7,806	7,710	8,166	8,652	9,016	9,404	9,784	10,192	10,542	10,501	10,460	10,435	10,353	10,300	10,246	10,221	10,125	10,058
集団回収資源物	t/年	3,635.95	3,682	3,659	3,463	3,284	3,122	3,108	2,962	2,519	2,480	2,463	2,362	2,233	2,118	2,009	1,911	1,809	1,802	1,795	1,791	1,777	1,767	1,758	1,754	1,738	1,726
事業系ごみ	t/年	11,100.61	11,823	11,841	12,061	12,320	12,369	12,835	13,344	13,263	13,491	13,103	12,750	12,326	11,938	11,550	11,192	10,773	10,714	10,654	10,623	10,534	10,474	10,414	10,383	10,295	10,235
可燃ごみ	t/年	10,844.68	11,587	11,713	11,951	12,270	12,340	12,813	13,321	13,240	13,476	13,087	12,734	12,311	11,923	11,534	11,177	10,758	10,698	10,638	10,608	10,519	10,459	10,399	10,368	10,280	10,220
不燃ごみ	t/年	82.48	105	92	80	39	22	21	16	15	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
粗大ごみ	t/年	173.45	131	37	31	11	7	2	7	8	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
総ごみ排出量	t/年	55,934.90	56,792	56,468	56,522	56,430	56,172	56,770	58,633	60,097	59,588	59,182	58,841	57,770	56,868	55,943	55,176	54,115	53,713	53,313	53,011	52,420	51,977	51,535	51,234	50,599	50,107

項目	単位	←実績											予測→										最終年度				
		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	R9年度 (2027)	R10年度 (2028)	R11年度 (2029)	R12年度 (2030)	R13年度 (2031)	R14年度 (2032)	R15年度 (2033)	R16年度 (2034)	R17年度 (2035)	R18年度 (2036)	R19年度 (2037)
家庭系ごみ	g/人・日	693.4	694.2	687.0	675.5	664.3	652.9	648.4	659.9	677.9	661.6	655.8	648.7	641.7	634.8	628.1	621.4	614.8	612.3	609.9	607.4	605.0	602.6	600.1	597.7	595.2	592.8
家庭系ごみ（収集・集団回収資源物除く）	g/人・日	520.8	521.4	518.5	513.1	508.0	503.2	502.2	515.0	528.5	515.3	504.5	493.7	482.9	472.0	461.2	450.4	439.6	437.1	434.7	432.2	429.8	427.4	424.9	422.5	420.0	417.6
燃やすごみ	g/人・日	476.6	476.3	475.2	470.7	467.2	463.8	462.3	471.8	485.9	476.4	465.7	455.0	444.3	433.6	422.9	412.2	401.5	399.3	397.1	394.8	392.6	390.4	388.1	385.9	383.7	381.5
燃やさないごみ	g/人・日	19.7	19.4	18.4	17.7	15.6	15.0	14.2	14.9	16.2	14.8	14.7	14.6	14.5	14.4	14.4	14.3	14.2	14.1	14.0	14.0	13.9	13.8	13.7	13.7	13.6	13.5
粗大ごみ	g/人・日	24.5	25.7	25.0	24.6	25.2	24.3	25.6	28.2	26.4	24.2	24.1	24.1	24.0	24.0	23.9	23.9	23.8	23.7	23.6	23.4	23.3	23.2	23.0	22.9	22.8	22.6
資源物合計	g/人・日	172.6	172.8	168.5	162.5	156.2	149.7	146.2	144.9	149.5	146.3	151.3	155.0	158.9	162.8	166.9	171.0	175.2	175.2	175.2	175.2	175.2	175.2	175.2	175.2	175.2	175.2
収集資源物	g/人・日	116.3	116.0	112.2	109.9	106.8	103.2	100.4	101.7	113.0	110.7	116.2	121.8	127.3	132.9	138.4	144.0	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5	149.5
集団回収資源物	g/人・日	56.2	56.8	56.3	52.6	49.5	46.5	45.9	43.2	36.5	35.6	35.1	33.2	31.5	29.9	28.4	27.0	25.7	25.7	25.7	25.7	25.7	25.7	25.7	25.7	25.7	25.7
事業系ごみ	t/日	30.4	32.4	32.4	33.0	33.8	33.9	35.2	36.5	36.3	37.0	35.9	34.8	33.8	32.7	31.6	30.6	29.5	29.4	29.2	29.0	28.9	28.7	28.5	28.4	28.2	28.0
可燃ごみ	t/日	29.7	31.7	32.1	32.7	33.6	33.8	35.1	36.4	36.3	36.9	35.9	34.8	33.7	32.7	31.6	30.5	29.5	29.3	29.1	29.0	28.8	28.7	28.5	28.3	28.2	28.0
不燃ごみ	t/日	0.2	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
粗大ごみ	t/日	0.5	0.4	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
総ごみ原単位	g/人・日	865.1	876.7	869.3	858.8	849.8	837.2	837.8	854.3	869.9	855.2	842.3	828.2	815.8	803.5	791.5	779.5	767.6	764.9	762.2	759.7	757.2	754.6	752.1	749.6	747.3	745.0

第2章 ごみ排出量及び処理・処分量の目標

5. 施策実施による処理・処分量の予測

5. 施策実施による処理・処分量の予測

「4. 施策実施によるごみ排出量の予測」で求めたごみ排出量に対する、ごみ処理・処分量及び資源化量の予測値を図 2.5-1～図 2.5-2 及び表 2.5-1 示しています。

処理・処分量及び資源化量については、令和3年度のごみ排出量に対する処理・処分量及び資源化量の割合より算出しています。

なお、焼却灰及び飛灰に関しては、平成30年度以降、全量を最終処分場へ搬入することとしています。

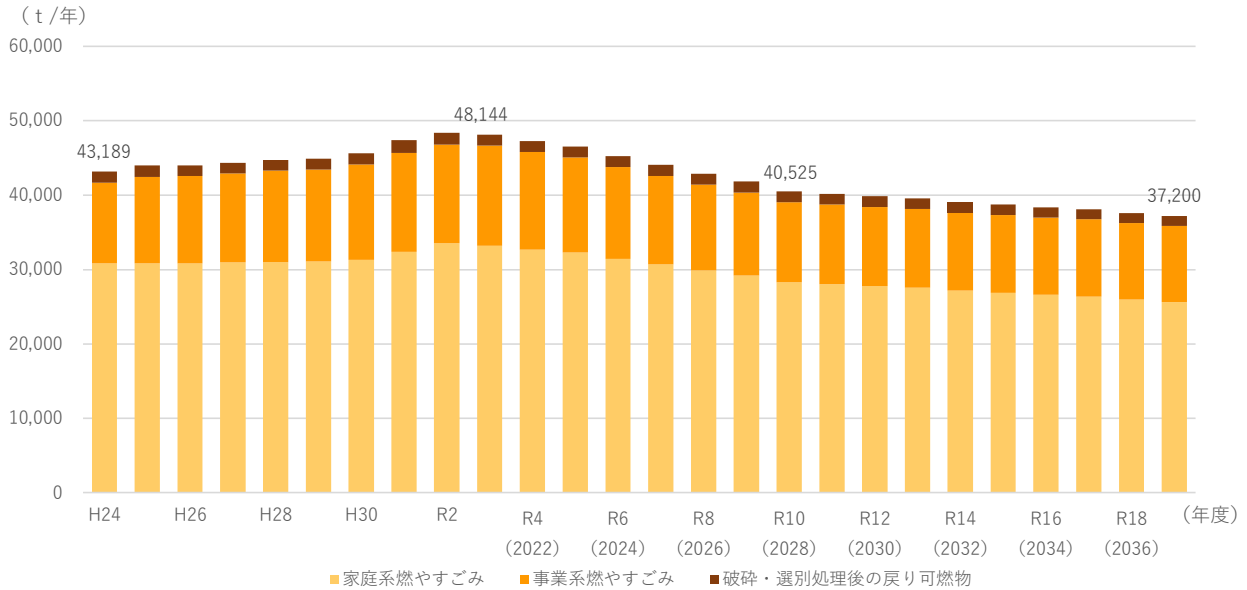


図 2.5-1 施策実施後の焼却処理量予測値の推移

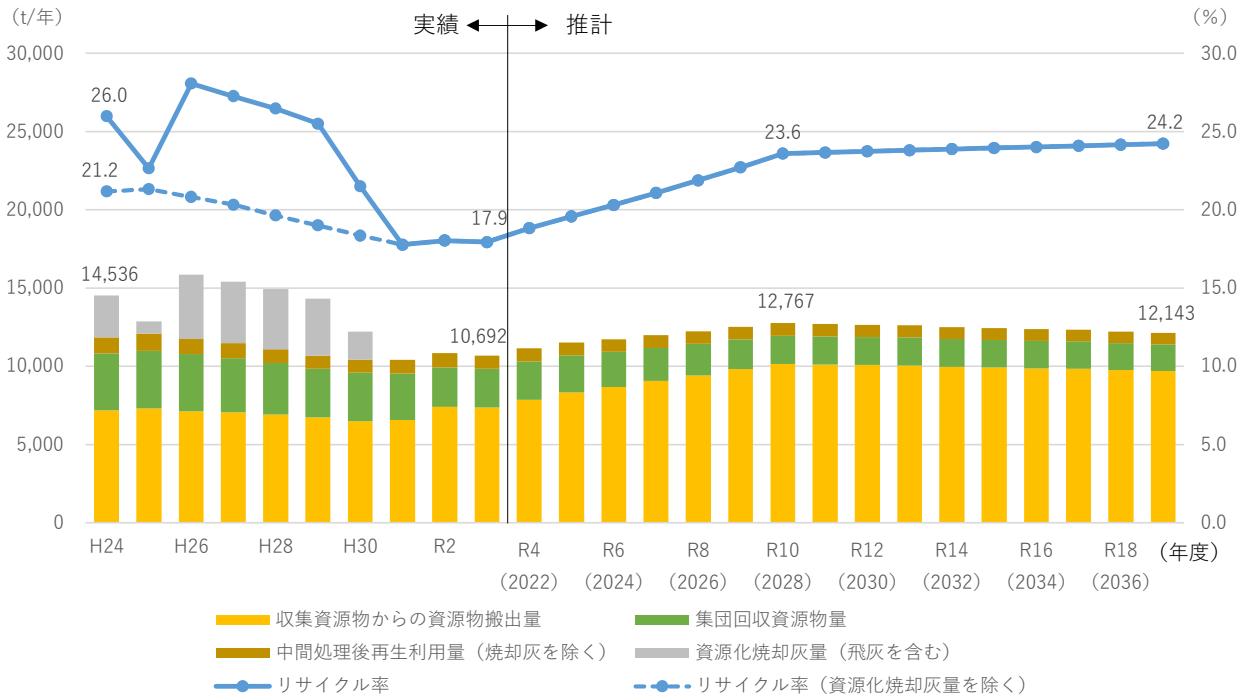


図 2.5-2 施策実施後の資源化量予測値の推移

第2章 ごみ排出量及び処理・処分量の目標

5. 施策実施による処理・処分量の予測

表 2.5-1 施策実施後のごみ処理・処分量の予測値（構成市町計）

項目	単位	←実績→											予測→										中間年度		最終年度			
		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	R8年度(2026)	R9年度(2027)	R10年度(2028)	R11年度(2029)	R12年度(2030)	R13年度(2031)	R14年度(2032)	R15年度(2033)	R16年度(2034)	R17年度(2035)	R18年度(2036)	R19年度(2037)	
人口	人	177,153	177,477	177,966	179,830	181,926	183,813	185,637	187,514	189,273	190,887	192,506	194,127	194,012	193,898	193,649	193,400	193,153	192,394	191,635	190,659	189,681	188,705	187,728	186,751	185,513	184,278	
印西クリーンセンター搬入量	家庭系ごみ(収集・集団回収資源物除く)	t/年	33,676	33,775	33,682	33,768	33,736	33,758	34,026	35,346	36,509	35,906	35,450	35,077	34,194	33,408	32,600	31,881	30,990	30,697	30,405	30,163	29,757	29,435	29,116	28,877	28,441	28,088
	燃やすごみ	t/年	30,818	30,854	30,867	30,980	31,026	31,118	31,327	32,383	33,567	33,191	32,721	32,327	31,463	30,688	29,893	29,179	28,308	28,040	27,774	27,552	27,182	26,888	26,596	26,378	25,980	25,657
	燃やさないごみ	t/年	1,272	1,256	1,193	1,167	1,034	1,007	964	1,026	1,118	1,029	1,032	1,038	1,029	1,022	1,015	1,011	1,001	992	983	975	962	951	941	933	919	908
	粗大ごみ	t/年	1,586	1,664	1,622	1,621	1,676	1,633	1,736	1,937	1,824	1,686	1,697	1,712	1,703	1,698	1,692	1,691	1,680	1,664	1,649	1,635	1,613	1,596	1,579	1,566	1,542	1,523
	事業系ごみ	t/年	11,101	11,823	11,841	12,061	12,320	12,369	12,835	13,344	13,263	13,491	13,103	12,750	12,326	11,938	11,550	11,192	10,773	10,714	10,654	10,623	10,534	10,474	10,414	10,383	10,295	10,235
	可燃ごみ	t/年	10,845	11,587	11,713	11,951	12,270	12,340	12,813	13,321	13,240	13,476	13,087	12,734	12,311	11,923	11,534	11,177	10,758	10,698	10,638	10,608	10,519	10,459	10,399	10,368	10,280	10,220
	不燃ごみ	t/年	82	105	92	80	39	22	21	16	15	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
	粗大ごみ	t/年	173	131	37	31	11	7	2	7	8	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	印西クリーンセンター搬入量	t/年	44,777	45,598	45,523	45,829	46,056	46,127	46,861	48,690	49,772	49,397	48,553	47,827	46,520	45,346	44,150	43,073	41,764	41,410	41,059	40,785	40,291	39,910	39,530	39,259	38,736	38,323

項目	単位	←実績→											予測→										中間年度		最終年度			
		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	R8年度(2026)	R9年度(2027)	R10年度(2028)	R11年度(2029)	R12年度(2030)	R13年度(2031)	R14年度(2032)	R15年度(2033)	R16年度(2034)	R17年度(2035)	R18年度(2036)	R19年度(2037)	
処理量	焼却処理量	t/年	43,189	44,019	44,002	44,362	44,757	44,888	45,650	47,403	48,403	48,144	47,293	46,557	45,260	44,090	42,900	41,826	40,525	40,184	39,844	39,580	39,102	38,733	38,367	38,106	37,599	37,200
	燃やすごみ	t/年	41,663	42,442	42,580	42,931	43,296	43,458	44,140	45,704	46,807	46,666	45,808	45,061	43,774	42,610	41,427	40,356	39,066	38,739	38,412	38,160	37,701	37,347	36,996	36,746	36,260	35,877
	破碎・選別処理後の戻り可燃物	t/年	1,526	1,578	1,422	1,432	1,461	1,430	1,510	1,699	1,596	1,477	1,485	1,496	1,486	1,480	1,473	1,470	1,459	1,445	1,432	1,420	1,401	1,386	1,371	1,360	1,339	1,323
	破碎・選別処理量	t/年	3,114	3,157	2,943	2,898	2,760	2,669	2,722	2,986	2,965	2,731	2,744	2,765	2,747	2,736	2,723	2,717	2,697	2,672	2,646	2,625	2,590	2,562	2,534	2,514	2,476	2,445
	燃やさないごみ	t/年	1,354	1,361	1,285	1,247	1,073	1,029	984	1,042	1,133	1,041	1,044	1,050	1,041	1,035	1,028	1,024	1,014	1,004	995	987	974	963	953	945	931	919
	粗大ごみ	t/年	1,759	1,795	1,658	1,652	1,687	1,640	1,737	1,944	1,832	1,689	1,700	1,715	1,706	1,701	1,695	1,694	1,683	1,667	1,652	1,638	1,616	1,599	1,582	1,569	1,545	1,526

項目	単位	←実績→											予測→										中間年度		最終年度			
		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	R8年度(2026)	R9年度(2027)	R10年度(2028)	R11年度(2029)	R12年度(2030)	R13年度(2031)	R14年度(2032)	R15年度(2033)	R16年度(2034)	R17年度(2035)	R18年度(2036)	R19年度(2037)	
焼却処理施設	埋立処分	t/年	3,587	2,349	1,462	1,595	1,628	1,836	3,938	5,772	6,018	5,941	5,836	5,745	5,585	5,441	5,294	5,162	5,001	4,959	4,917	4,884	4,825	4,780	4,735	4,702	4,640	4,591
	焼却灰	t/年	3,587	2,349	1,462	1,595	1,628	1,836	3,938	5,772	6,018	5,941	5,836	5,745	5,585	5,441	5,294	5,162	5,001	4,959	4,917	4,884	4,825	4,780	4,735	4,702	4,640	4,591
	資源化	t/年	2,686	872	4,096	3,962	3,886	3,655	1,829	38	47	55	39	38	37	36	35	34	33	33	33	32	32	32	31	31	31	30
	焼却灰(資源化・エコセメント)	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	焼却灰(資源化・人工砂)	t/年	2,686	302	1,638	1,568	1,542	1,459	1,077	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	落塵灰(資源化)	t/年	0	118	0	43	32	8	34	38	47	55	39	38	37	36	35	34	33	33	33	32	32	32	31	31	31	30
	飛灰(資源化)	t/年	0	452	2,458	2,352	2,312	2,188	718	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
粗大ごみ処理施設	焼却処理	t/年	1,526	1,578	1,422	1,432	1,461	1,430	1,510	1,699	1,596	1,477	1,485	1,496	1,486	1,480	1,473	1,470	1,459	1,445	1,432	1,420	1,401	1,386	1,371	1,360	1,339	1,323
	可燃物	t/年	1,526	1,578	1,422	1,432	1,461	1,430	1,510	1,699	1,596	1,477	1,485	1,496	1,486	1,480	1,473	1,470	1,459	1,445	1,432	1,420	1,401	1,386	1,371	1,360	1,339	1,323
	資源化	t/年	1,020	996	978	927	846	817	791	848	869	774	777	783	778	775	771	770	764	757	750	744	734	726	718	712	701	693
	鉄	t/年	723	715	755	698	659	618	620	662	736	662	665	670	665	663	660	658	653	647	641	636	628	621	614	609	600	592
	アルミ	t/年	74	75	71	74	62	54	54	57	62	53	54	54	54	53	53	53	53	52	52	51	51	50	50	49	48	48
	カレット	t/年	146	118	85	85	81	77	42	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	生ビン	t/年	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	乾電池	t/年	37	53	37	35	16	34	43	41	55	48	48	49	48	48	48	48	48	47	47	46	46	45	45	44	44	43
	蛍光灯	t/年	8	9	6	7	2	9	8	23	8	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	5	5
	紙類	t/年	30	26	23	27	24	25	22	27	9	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
埋立処分(不燃残渣)	t/年	568	583	542	540	453	422	420	439	500	480	482	486	483	481	479	478	474	470	465	461	455	450	445	442	435	430	
リサイクル率	%	26.0	22.7	28.1	27.3	26.5	25.5	21.5	17.8	18.0	17.9	18.8	19.6	20.3	21.1	21.9	22.7	23.6	23.7	23.7	23.8	23.9	24.0	24.0	24.1	24.2	24.2	

第3章 一般廃棄物焼却処理量に対する温室効果ガス排出量

1. 一般廃棄物焼却処理量の温室効果ガス排出量の内訳

温室効果ガス排出量は、環境省が公表している「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル(Ver4.8) (令和4年1月、環境省)」を用いて算出しました。このうち、一般廃棄物焼却処理量の温室効果ガス排出量の内訳を以下に示します。

表 3.1-1 一般廃棄物焼却処理量の温室効果ガス排出量の内訳

	対象ガス	R1	R2	R3
一般廃棄物焼却処理量	kg-CO ₂ /年	28,585,767	25,496,922	28,687,357
焼却処理量	kg-CO ₂ /年	27,847,788	24,733,563	27,895,365
プラスチック	kg-CO ₂ /年	21,260,304	24,294,008	27,485,048
合成繊維	kg-CO ₂ /年	6,587,484	439,555	410,317
一般廃棄物の焼却 (メタン)	kg-CH ₄ /年	41	43	44
	kg-CO ₂ /年	1,025	1,075	1,100
一般廃棄物の焼却 (一酸化二窒素)	kg-N ₂ O/年	2,473	2,558	2,654
	kg-CO ₂ /年	736,954	762,284	790,892

2. 焼却処理量による温室効果ガス排出量の算出方法

(1) 焼却処理量 (令和3年度を例に)

焼却処理量のうち、プラスチック及び合成繊維の焼却量については、以下計算式により算出されています。

①一般廃棄物中のプラスチックの焼却量

$$\begin{aligned}
 & \text{一般廃棄物中のプラスチックの焼却量 (t/年)} \\
 & = \text{一般廃棄物の焼却量 (t/年)} \times \text{一般廃棄物中のプラスチックの割合} \\
 & \quad \times \text{プラスチックの固形分割合 (=0.8}^{※1}) \\
 & \text{【46,802 t/年}^{※2} \times 26.5 \%^{※3} \times 0.8 = 9,922 \text{ t/年】}
 \end{aligned}$$

②一般廃棄物中の合成繊維の焼却量

$$\begin{aligned}
 & \text{一般廃棄物中のプラスチックの焼却量 (t/年)} \\
 & = \text{一般廃棄物の焼却量 (t/年)} \times \text{一般廃棄物中の繊維くずの割合} \times \text{繊維くずの固形分割合 (=0.8} \\
 & \quad ^{※1}) \times \text{繊維くず中の合成繊維の割合 (=0.532}^{※1}) \\
 & \text{【46,802 t/年}^{※2} \times 0.9 \%^{※3} \times 0.8 \times 0.532 = 179 \text{ t/年】}
 \end{aligned}$$

※1：把握が困難な場合の一般値

※2：焼却炉に投入する際のクレーンで計測した実測値による試算

※3：印西クリーンセンター環境測定結果（ごみ質分析）の組成（湿ベース）

第3章 一般廃棄物焼却処理量に対する温室効果ガス排出量

(2) 温室効果ガス排出量 (CO₂) (令和3年度を例に)

(1) で算出したプラスチック及び合成繊維の焼却量に排出係数を乗ずることで、温室効果ガス排出量を算出します。排出係数は算定省令第3条第14項に示される値を用います。

①プラスチックの焼却量による温室効果ガス排出量

$$\begin{aligned} & \text{温室効果ガス排出量 (kg-CO}_2\text{/年)} \\ & = \text{プラスチックの焼却量 (t/年)} \times \text{排出係数 (廃プラスチック類)} \\ & \quad \text{【9,922 t/年} \times 2.77 \times 1,000 = 27,485,048 \text{ kg-CO}_2\text{/年】} \end{aligned}$$

②合成繊維の焼却量による温室効果ガス排出量

$$\begin{aligned} & \text{温室効果ガス排出量 (kg-CO}_2\text{/年)} \\ & = \text{合成繊維の焼却量 (t/年)} \times \text{排出係数 (合成繊維)} \\ & \quad \text{【179 t/年} \times 2.29 \times 1,000 = 410,317 \text{ kg-CO}_2\text{/年】} \end{aligned}$$

(3) メタン (CH₄) (令和3年度を例に)

一般廃棄物焼却施設における一般廃棄物の焼却に伴い、CH₄が排出されます。施設の種類ごとに排出係数が規定されていますが、本施設の算出においては連続燃焼式焼却施設に該当する係数を扱います。

$$\begin{aligned} & \text{CH}_4 \text{ 排出量 (kg-CH}_4\text{/年)} \\ & = \text{一般廃棄物焼却量 (t/年)} \times \text{単位焼却量当たりの CH}_4 \text{ 排出量 (t-CH}_4\text{)} \times 1000 \\ & \quad \text{【46,802 t/年} \times 0.00000095 \text{ tCH}_4\text{/t} \times 1,000 = 44 \text{ kg-CH}_4\text{/年】} \end{aligned}$$

さらに、CH₄排出量に地球温暖化係数を乗ずることで、CO₂換算値(算定排出量)として算定します。地球温暖化係数とは、温室効果ガスごとに地球温暖化をもたらす程度についてCO₂との比を表したものです。

$$\begin{aligned} & \text{CO}_2 \text{ 排出量 (kg-CO}_2\text{/年)} \\ & = \text{CH}_4 \text{ 排出量 (kg-CH}_4\text{/年)} \times \text{地球温暖化係数 (メタン)} \\ & \quad \text{【44 kg-CH}_4\text{/年} \times 25 \times = 1,100 \text{ kg-CH}_4\text{/年】} \end{aligned}$$

(4) 一酸化二窒素 (N₂O) (令和3年度を例に)

メタン同様に一般廃棄物焼却施設における一般廃棄物の焼却に伴い、N₂Oが排出されます。施設の種類ごとに排出係数が規定されていますが、本施設の算出においては連続燃焼式焼却施設に該当する係数を扱います。

$$\begin{aligned} & \text{N}_2\text{O 排出量 (kg- N}_2\text{O /年)} \\ & = \text{一般廃棄物焼却量 (t/年)} \times \text{単位焼却量当たりの N}_2\text{O 排出量 (t- N}_2\text{O)} \times 1000 \\ & \quad \text{【46,802 t/年} \times 0.0000567 \text{ t-N}_2\text{O/t} \times 1,000 = 2,654 \text{ kg- N}_2\text{O /年】} \end{aligned}$$

さらに、N₂O排出量に地球温暖化係数を乗ずることで、CO₂換算値(算定排出量)として算定します。

$$\begin{aligned} & \text{CO}_2 \text{ 排出量 (kg-CO}_2\text{/年)} \\ & = \text{N}_2\text{O 排出量 (kg-N}_2\text{O/年)} \times \text{地球温暖化係数 (一酸化二窒素)} \\ & \quad \text{【2,654 kg- N}_2\text{O /年} \times 298 \times = 790,892 \text{ kg- C}_2\text{O /年】} \end{aligned}$$

3. 施策実施後の温室効果ガス排出量の予測

「2章 4. 施策実施によるごみ排出量の予測」で求めたごみ排出量に対する、令和10年度までの温室効果ガス排出量の予測値を表3.3-1に示します。

一般廃棄物焼却処理による温室効果ガス排出量は、令和3年度の28,687,357 kg-CO₂/年 から18,282,771 kg-CO₂/年 減量し、令和10年度時点で10,404,585 kg-CO₂/年 と予測され、令和3年度比で約60%の削減が見込めます。

表 3.3-1 施策実施後の温室効果ガス排出量の予測値

	対象ガス	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	備考	
一般廃棄物焼却処理量	kg-CO ₂ /年	28,687,357	26,078,508	23,475,861	20,859,330	18,245,989	15,632,135	13,021,164	10,404,585		
焼却処理量	kg-CO ₂ /年	27,895,365	25,303,412	22,713,407	20,118,663	17,525,007	14,931,177	12,338,330	9,743,569		
プラスチック	kg-CO ₂ /年	27,485,048	24,901,597	22,318,147	19,734,696	17,151,246	14,567,795	11,984,345	9,400,894	2.77	排出係数（廃プラスチック類）
合成繊維	kg-CO ₂ /年	410,317	401,815	395,261	383,966	373,761	363,381	353,986	342,675	2.29	排出係数（合成繊維）
一般廃棄物の焼却（メタン）	kg-CH ₄ /年	44	44	43	42	40	39	38	37	0.00000095	t-CH ₄ /t
	kg-CO ₂ /年	1,100	1,088	1,070	1,040	1,012	984	958	928	25	地球温暖化係数（メタン）
一般廃棄物の焼却（一酸化二窒素）	kg-N ₂ O/年	2,654	2,597	2,555	2,482	2,416	2,349	2,288	2,215	0.0000567	t-N ₂ O/t
	kg-CO ₂ /年	790,892	774,008	761,383	739,627	719,970	699,975	681,876	660,089	298	地球温暖化係数（一酸化二窒素）
R3年度比温室効果ガス削減率	—	—	9%	18%	27%	36%	46%	55%	64%		